

【総括】

2018 年度は、前年度に起きた不祥事に対する反省から、とりわけ再発防止に向けた取り組みに力を入れた一年間でした。具体的には、全道実践研究集会における講演をはじめ、全地区支部において助成金を活用して「倫理綱領・行動規範」を再確認する研修会を開催しました。また、会計に関する支部長及び会計担当者の役割の明確化、会計手順の見直し、内部牽制のシステム確立しながらも、インターネットバンキングの活用などによる会計担当者の負担の軽減を図るなど、不正防止のありかたについて検討を重ね、見直しを行ってきたところです。

以下、年度当初の事業計画の基本方針と重点的取り組みにそって具体的に記述致します。

1. 地区支部との連携強化と積極的ソーシャルアクションの実施

北海道社会福祉士会本部と地区支部での役割を見直し、より身近なところでソーシャルアクションを展開させたいと目標を設定しましたが、単年度での成果はあまり期待できませんでした。この点については、やはり中長期的な展望に立って継続して取り組む必要があることを改めて認識致しました。また、災害に関する地区支部間の相互連携強化をあげさせていただきましたが、9 月 6 日に胆振東部地震が発生したことを受けて、災害支援本部を早期に発足させて取り組みましたが、地区支部間の連携による取り組みや、当該地区の災害ニーズをどのように把握し、支援期間をどこまでにするのが妥当なのか等、今後の支援の在り方についても課題を残しました。さらには、成年後見制度利用促進法等地方自治体の取り組みにも積極的な関与を目標に掲げましたが具体的な成果をあげることはできませんでした。一方で釧根地区支部の司法連携、道南地区支部での触法者に対する入り口支援等局所的な取り組みが顕在化してきており他地区支部も含めてこういった地区支部独自の動きにも今後注目していただきたいと思えます。

2. 新生涯研修制度の充実と実践力強化に向けた取り組み

オール北海道として基礎研修事業に取り組むことを目標にいたしました。各地区支部の生涯研修委員の頑張りによって一定の成果は出ているものの、やはり講師による講義の調整や全道規模での運営は、生涯研修委員の負担が増大している実態が浮き彫りになりました。今後この体制での事業継続については、この負担軽減について緩和策を講じる必要性があることを課題として認識しております。

スーパービジョンについては、実質的に実施初年度となり、16 名の方が取り組みました。

また、全道実践研究集会には 6 名の報告があり盛況でしたが、4 団体の実践発表の機会は諸々の事情で開催されませんでした。

3. 事業の効率化と財政健全化

ICT を活用した会員サービスについて、北海道社会福祉士会としては日本社会福祉士会に対して e-ラーニング等の活用をお願いしてきました。これについては費用負担金の拠出等もあり内容の充実もみられ一定の成果がありました。今後に向けては、基礎研修活用や単位認定講義への活用などをさらに要望をしていきたいと考えています。財政の健全化については、効率化を進めようとするれば会務を抑制し、活動を強化すれば財政を圧迫するといったどちらの価値を優先するかという問題にいつも悩まされているのが現状です。この解決の為に会費の使途や財政健全化に向けたを検討する目的で「会費に関するアンケート」を実施致しましたが、今後この結果に基づき抜本的な解決に向けてよりよい議論が深化することに期待したいと思えます。また、新たな取り組みとして郵送による情報提供を見直し、メールやラインを活用した情報提供にも取り組みましたが登録者を増やすことができなく課題が残りました。ただ、会員外の方に対する情報の提供も含めて今後期待ができる取り組みの一つであると考えております。

A.組織状況**1. 定款に定める目的（定款第 3 条より抜粋）**

この法人は、社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利を擁護し、社会福祉に関する知識及び技術の道民への普及・啓発を行なうとともに、社会福祉事業に携わる専門職員に対する技能の研鑽を行なうことにより、地域福祉サービスの推進と発展を図り、もって北海道内における社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

2. 定款に定める事業内容（定款第 4 条より抜粋）

- (1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業
- (2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

- (3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業
- (4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業
- (5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業
- (6) 社会福祉及び社会福祉士に関する調査研究に関する事業
- (7) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業
- (8) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 会員の状況（2019年3月末現在）

北海道社会福祉士会会員数	1,781名（組織率 17.31%）
--------------	--------------------

<地区支部別会員数>

道央地区支部	799名
道南地区支部	142名
道北地区支部	244名
オホーツク地区支部	103名
日胆地区支部	165名
十勝地区支部	174名
釧根地区支部	154名

（参考）全国登録者数 226,465名（北海道登録者数 10,286名）
 日本社会福祉士会会員数 41,731名（組織率 18.43%）

4. 主たる事務所の状況

主たる事務所：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

5. 役員等に関する事項

<別表1>参照

B.事業実施状況

<2018年度事業計画に基づき報告します>（以下敬称略）

(1) 社会福祉の援助を必要とする北海道民の生活と権利の擁護に関する事業

■ ぱあとなあ北海道運営委員会

1. 権利擁護・利用者支援事業の推進 ～権利擁護センター「ぱあとなあ北海道」の運営

(1) 権利擁護・成年後見相談の実施（2019年3月末現在）月～金曜日 9時30分～16時30分
 電話・来所相談 相談員の配置

区分		実績	前年度比較
相談方法	電話	37	+4
	来所	3	+1
	メール	0	±0
相談者	本人	8	-2
	家族・親戚	16	+9
	社会福祉士	2	-1
	施設等	14	-1
分野別	認知症	13	+1
	知的障がい	5	+1
	精神障がい	5	+2
	その他	20	+4
相談内容	制度全般	0	-2
	事例相談	34	+3
	後見人依頼	2	+2
	その他	4	+2
相談件数	合計	40	+5

(2) 後見活動の支援

① 家庭裁判所への候補者名簿提出（年1回）

- ・ 家庭裁判所へ提出の後見人候補者数：298名
- ・ 後見人の選任（2019年1月末現在）

〔法定後見人等〕（219人597件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	78人（+10）	145件（+28）
道南	20人（±0）	118件（+19）
道北	24人（-1）	85件（±0）
オホーツク	10人（-1）	22件（+2）
日胆	25人（+1）	79件（+5）
十勝	35人（+1）	73件（+14）
釧根	27人（±0）	75件（+7）
合計	219人（+10）	597件（+75）

〔任意後見契約〕（14人19件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道央	8人（+1）	8件（+1）
道北	1人（±0）	2件（+1）
オホーツク	1人（±0）	1件（±0）
日胆	1人（±0）	2件（±0）
十勝	3人（±0）	6件（+1）
合計	14人（+1）	19件（+3）

〔後見監督人〕（2人2件）

地区支部名	受任者数（昨年度比較）	受任件数（昨年度比較）
道南	1人（-1）	1件（-2）
道北	1人（+1）	1件（+1）
合計	2人（±0）	2件（-1）

② 成年後見人選任の調整

地区支部名	合議体開催回数	取扱件数
道央	20回	45件
道南	25回	28件
道北	15回	24件
オホーツク	1回	1件
日胆	10回	10件
十勝	11回	18件
釧根	17回	18件
合計	99回	144件

③ ぱあとなあ登録及び報告書の管理・確認（年1回、2月）

④ 成年後見人材育成研修・名簿登録研修の実施

- ・ 成年後見人材育成研修の実施

9月1日（土）～2日（月）、1月12日（土）～13日（日）計4日間

会場：かでの2.7

受講者数24名（うち修了22名）

〔研修カリキュラム〕

日程	科目	講師
9月1日 （土）	0.研修ガイダンス	高橋 通江（会員）
	1.成年後見制度の解説	古川 良明 氏（リーガルサポート札幌支部 司法書士）
	2.成年後見活動における判断能力のとらえ方	岡崎 大介 氏 （北海道立精神保健福祉センター所長 精神科医）
	3.社会福祉士と成年後見～権利擁護の視点から	平田 淳（会員）

9月2日 (日)	4.財産法の基礎	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	5.財産管理のための知識	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士)
	6.後見事務の実際 1	高川 理仁 氏 (リーガルサポート札幌支部 司法書士) 古山 明美 (会員)、目黒 紀美代 (会員)
	7.家庭裁判所の実務の実際	相澤 敬司 氏 (元家裁)
1月12日 (土)	8.家族法の基礎	杉本 博丈 氏 (弁護士)
	9.身上監護のための知識	清野 祥子 (会員)
	10.後見事務の実際 2	清野 祥子 (会員) 曾我 真由美 (会員)、長井 卷子 (会員)
1月13日 (日)	11.演習 1 ニーズの把握と対応	岩佐 宏希 (会員)
	12.演習 2 ネットワーク活用による権利擁護	尾崎 仁美 (会員)
	13.今後の活動について	高橋 通江 (会員)

・名簿登録研修の実施

1月14日(月)

会場：かでの2.7

受講者数 25名

〔研修カリキュラム〕

日程	科目	講師
1月14日 (月)	1.都道府県ぱあとなあへの仕組みについて	高橋 通江 (会員)
	2.都道府県ぱあとなあにおける受任の実際	多田 摩由美 (会員)
	3.受任後の実際	多田 摩由美 (会員)
	4.演習	多田 摩由美 (会員)
	5.後見人のリスクマネジメント	平田 淳 (会員)
	6.研修のまとめ	高橋 通江 (会員)

⑤ 各地区支部におけるぱあとなあ登録者及び成年後見人受任者勉強会等の開催

地区支部	会議・研修名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	第1回登録者学習会・意見交換(小樽市いなきた)	6月16日 (土)	「複数後見における事例～社会福祉士さんに 押さえてほしい法律のポイント～」 講師：高橋 智美 氏 (諏訪・高橋法律事務所弁護士)	21名
	第2回登録者学習会・意見交換会(札幌市かでの2.7)	8月25日 (土)	「道央地区支部ぱあとなあへの現況と新規受任 の流れ等について」 説明：ぱあとなあ北海道運営委員 ※懇親会	16名
			12名	
	第3回登録者学習会・意見交換会(滝川市みんくる)	11月3日 (土)	「司法書士が行う身上監護と相続について」 講師：古川 良明 氏 (成年後見センター・リー ガルサポート札幌支部 司法書士)	15名
第4回登録者学習会・意見交換会(札幌市かでの2.7)	3月16日 (土)	「後見活動実践報告」 報告：山崎 由美子 (会員)	16名	
道南	道南地区ぱあとなあ北海道 名簿登録者フォローアップ 研修 (函館市総合福祉センター)	3月26日 (火)	①道ぱあとなあ委員会からの連絡事項 ②実務上の疑問点、情報交換	10名
	成年後見事例検討会 (サンリフレ函館)	6月6日 (水) 9月5日 (水) 12月7日 (金) 3月6日 (水)	・函館弁護士会との合同事例検討会 (認知症高齢者、精神障害者、知的障害者) ・成年後見制度診断書様式改定・本人情報シ ートについて ・函館市成年後見制度利用支援事業実施要綱改 正の説明	30～ 40名

道北	第 1 回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修 (旭川市ときわ市民ホール会議室 2) (リーガルサポート旭川支部との合同研修)	8月4日 (土)	講義: 被後見人の死後事務と、もし後見人が死去した場合の後見業務はどうなるか 講師: 跡部 泰之 氏 (公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート旭川支部 司法書士) 講義: 施設入所を通じて介護保険制度を学ぶ 講師: 林 和典 (会員) 【ワンポイント事例検討会】 ※参加人数内訳 (社会福祉士会 18 名、リーガルサポート 8 名、市民後見人 7 名)	33 名
	第 2 回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修 (富良野市地域福祉センターいちい)	9月22日 (土)	現況報告: ぱあとなあ北海道運営委員会の報告 川田 哲也 (会員) ぱあとなあ運営委員 講義: ぱあとなあ報告書の記載について 講師: 平川 俊彦 (会員) 道北地区支部幹事 【意見交換会】	12 名
	第 3 回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修 (名寄市立大学 2 号館 2 階 222 教室)	12月1日 (土)	ぱあとなあ道北研修会 in なよろ 教えて、弁護士さん! 【グループ検討会】 講師・ファシリテーター 笠原 裕治 氏 (弁護士) 野中 英樹 氏 (弁護士) 小林 和久 氏 (弁護士)	19 名
	第 4 回ぱあとなあ北海道道北地区支部研修 (旭川市勤労者福祉会館 小会議室B)	2月2日 (土)	講義: ぱあとなあ北海道 定期報告書類の記入方法について 講師: 平川 俊彦 (会員) 道北地区支部幹事 事例報告: 「受任活動について」 報告者: 柴田 淳 (会員)、福島 将恭 (会員)	9 名
オホーツク	第 1 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	7月21日 (土)	・事例報告等	7 名
	第 2 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	9月29日 (土)	・受任者からの事例報告 助言 釧路家庭裁判所北見支部 田中調査官	10 名
	第 3 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	1月26日 (土)	・成年後見制度における意思決定支援と意思代理決定について 講師: 友澤 太郎 氏 (弁護士)	14 名
	第 4 回権利擁護学習会 (北見市総合福祉会館)	2月16日 (土)	・定期報告書の書き方、最近の成年後見の動向、自主学習会からの報告、活動報告	12 名
日胆	第 1 回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	7月1日 (日)	①『成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律の逐条解説』について 講師: 福士 憲昭 (会員) (社会福祉士事務所エイド所長) ②意見交換	9 名
	第 2 回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	8月4日 (土)	①『成年後見の事務の円滑化を図るための民法及び家事事件手続法の一部を改正する法律の逐条解説』について 講師: 福士 憲昭 (会員) (社会福祉士事務所エイド所長) ②意見交換	7 名
	第 3 回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (室蘭市中小企業センター)	12月1日 (土)	①「受任活動における現状と課題」 報告者: 伊奈 綾 氏 (司法書士) (伊奈司法書士事務所) ②ぱあとなあ北海道の動向 ③受任者間の意見交換	9 名

日胆	第4回ぱあとなあ登録者・受任者研修会 (苫小牧市民活動センター)	1月19日 (土)	①意思決定支援について新情報の伝達 講師：田中 みゆき (会員) (苫小牧市福祉部介護福祉課) ②2月報告について ③意見交換	8名
十勝	第1回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	7月2日 (火)	報告者 中島 由昌 (会員)、橋本 節子 (会員) 鈴木 正直 (会員)	14名
	第2回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	9月3日 (月)	報告者 佐々木 政人 (会員)、宮澤 英雄 (会員) 柴田 聡美 (会員)	15名
	専門職合同フォローアップ 研修会 (新得町公民館大ホール)	11月21日 (水)	新得町権利擁護研修会 第1部 権利擁護に関する地域連携ネットワークとは 講師：鹿嶋 隆志 氏 (公益社団法人日本社会福祉士会理事) 第2部 シンポジウム 新得町にとって安心できる権利擁護システム とは	8名
	第4回フォローアップ研修 (もみじ乃)	1月14日 (月)	受任報告 内山 信美 (会員)	12名
	第5回フォローアップ研修 (帯広市グリーンプラザ)	2月5日 (火)	受任報告 荒 浩美 (会員) 渡邊 加代子 (会員)	11名
釧根	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	6月20日 (水)	「成年後見制度及び釧路市権利擁護成年後見 センター事業概要について」 講師：宮嶋 譲 氏 (釧路市権利擁護成年後見セ ンターセンター長) 受任状況の報告・意見交換等	10名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	11月26日 (月)	「意思決定支援のあり方」 受任状況の報告・意見交換等	11名
	受任者会議 (釧路町あいぱーる)	2月14日 (木)	受任状況の報告・意見交換等	15名
	五士会 (わっと会議室)	3月20日 (水)	「後見活動事例報告」 事例報告 高畑 哲也 氏 (弁護士) 情報交換「成年後見制度利用促進」「本人情報 シート」「特定非営利活動法人釧路・根室権利 擁護支援センター設立」	7名 他16 名

⑥ 権利擁護実践力養成研修会の開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

11月11日(日) 13:00~16:30 (かでの2.7 参加者49名)

講義①「成年後見制度申立てのポイント」

講師：地域包括支援センター支援委員会委員 浅野 豊 (会員)

講義②「専門職後見の実際」

講師：ぱあとなあ北海道運営委員 尾崎 仁美 (会員)

演習①「申立て(支援)からの他職種連携について考える」

講師：地域包括支援センター支援委員会委員 武田 学 (会員)

(3) 成年後見・権利擁護活動の普及・啓発

① 各地区支部における成年後見・権利擁護セミナーの開催

地区 支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加 人数
道央	権利擁護セミナー (かでの2.7)	12月1日 (土)	「権利とは何か、権利を尊重する支援とは？」 講師：岩崎 香 氏 (早稲田大学人間福祉学部教授) ※ランチ会	35名 16名

道南	平成 30 年度 道南権利擁護セミナー (鹿部中央公民館)	10月14日 (土)	①講演「成年後見制度の概要」 岩佐 宏希 (会員) ②講演「活動報告」 工藤 郁英 (会員)	12名
道北	第 17 回高齢者・障がい者の権利擁護セミナー (シアターカンダ) 共催 (旭川弁護士会、リーガルサポート旭川支部、法テラス旭川)	3月16日 (土)	テーマ「私たちの生きる意味とは～人権について考える～」 ・「成年後見制度と法テラス旭川の紹介」 北越 一成 氏 (日本司法支援センター旭川地方事務所 (法テラス旭川) 常勤弁護士) ・映画「あん」上映	164名
オホーツク	権利擁護セミナーin きたみ (北見市民会館)	3月16日 (土)	・「子どもの『けんり』って?～CAPの取り組みから子どものけんりを考える～」 講師: 河口 まゆみ (会員) (CAP オホーツク代表) ・報告「オホーツクの子どもの支援の現状について」 講師: 祐川 絵理香 氏 (北見児童相談所地域支援課長) ・パネルディスカッション 「子どもの『けんり』って?～CAPの取り組みから子どもの権利を考える～」 パネリスト: 河口 まゆみ (会員) 祐川 絵理香 氏 進行: 藤井 康成 (地区支部幹事)	27名
日胆	成年後見・権利擁護セミナー (苫小牧市民活動センター)	1月19日 (土)	「社会とのつながりをつくるために専門職ができること」～8050問題を考える～ (ディスカッション～フロアとの対話方式) ・障がい者分野 伊藤 千恵子 (会員) (苫小牧市福祉部障がい福祉課) ・高齢分野 田中 みゆき (会員) (苫小牧市福祉部介護福祉課) ・地域包括支援センター分野 加藤 侑大 (会員) (苫小牧市山手地域包括支援センター) ・医療分野 國田 航平 氏 (精神科ソーシャルワーカー) (医療法人社団植苗病院) ・生活困窮者分野 山吹 健司 (会員) (苫小牧市福祉部総合福祉課) ・コーディネーター 古川 義則 (会員) (苫小牧市成年後見支援センター)	36名
十勝	権利擁護セミナー (帯広市グリーンプラザ)	11月25日 (日)	講演1「考古学・歴史学からみたアイヌの歴史」 講師: 北沢 実 氏 (前帯広百年記念館 館長) 講演2「アイヌ民族の歴史と文化について」 講師: 阿部 一司 氏 (公益社団法人北海道アイヌ協会 副理事長)	29名
釧根	権利擁護セミナー	3月20日 (水)	人権・権利について学ぼう ～より良い支援のために～ 性的少数者の現状と課題 講師: 保坂 いづみ 氏 (根室法律事務所弁護士) 精神科病院からの地域移行の取組 木村 孝 (会員) (サハスネット)	25名

- (4) 関係機関・職能団体との連携 <別表 2>参照
- ① 弁護士会、司法書士会「リーガルサポート」等との連携
 - ② 日常生活自立支援事業との連携
 - ③ 家庭裁判所との連携
 - ④ 後見支援実施機関である市町村等との連携
 - ⑤ 市民後見人養成機関及び後見センターとの連携

- (5) ぱあとなあ北海道運営委員会の運営 <別表 3>参照
- ① ぱあとなあ北海道運営委員会の開催
 - ② 各種全国会議への担当理事派遣（随時）

- (6) ぱあとなあ北海道業務監査委員会の設置
3月7日（木） 業務監査委員会開催 委員5名（外部3名、内部2名）、理事3名

■ ケアマネジメント委員会

2. 介護保険・障がい者自立支援法への関わり

- (1) 介護認定審査会への委員派遣 <別表 2>参照
- (2) 障害支援区分認定審査会への委員派遣 <別表 2>参照

3. 介護保険適正化事業への関わり

- (1) 介護保険適正化事業の受託（市町村適正化事業の委託市町村の開拓）
下記より委託があり、原子 潤 氏・神成 亮典 氏（以上、理学療法士）、
福島 将恭・菅 しおり・林 富子（以上、会員）を派遣した。
 - ① 上富良野町 9月27日（木）～28日（金）
 - ② 津別町 2月14日（木）～15日（金）

■ 子ども未来部会

4. 子ども未来部会の開催

- (1) 子どもを取り巻く現状と課題に基づき事業を企画した。
- (2) これからの取組みについて協議を行った。

<別表 3>参照

5. 子どもの未来を考えるセミナーの開催

- 8月4日（土）14：00～17：00 かでる 2.7 520 会議室 参加者 47 名
- (1) 講演「子ども家庭福祉の課題 ～地域における包括的支援が潮流の中で～」
講師 柏女 霊峰 氏（淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授）
 - (2) がやがやタイム
参加者がグループに分かれて情報交換

6. 子どもの未来を考える勉強会 02 の開催

- 2月10日（日）10：30～15：30 かでる 2.7 1040 会議室 参加者 38 名
- (1) 講演「スクールソーシャルワークのあり方と今後の課題」
講師 澤 伊三男 氏（元旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科教授
元北海道スクールソーシャルワーカー）
 - (2) がやがやタイム
報告「スクールソーシャルワーカーの派遣について」
報告者 鹿川 靖子（子ども未来部会員）（帯広市スクールソーシャルワーカー）
事例検討
 - ① アクト「S 家世帯の現状 2019 ～私たちは何が出来るのか～」
～子ども未来部会員による寸劇
 - ② アクトのケースから「要保護児童対策地域協議会（模擬）」
進行 石川 美佐絵（子ども未来部会員）

(2) 北海道民への社会福祉に関する知識及び技術の普及・啓発に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 社会福祉士セミナーの開催

(1) 北海道社会福祉士会実践研究集会【全道大会】の開催

場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
かでの 2.7 520 会議室	6月23日 (土)	<p>【基調講演】 テーマ：「あらためて『倫理綱領』を学ぶ～会員にとって倫理綱領とは～」 講師：竹沢 昌子 氏（沖縄県社会福祉士会）</p> <p>【研究発表】 (1) 実践発表 ①「動物病院におけるソーシャルワーカーの必要性～待合室相談からみえてきたこと～」 今木 康彦（会員） （株式会社アニマルアシステッド） ②「権利擁護事業を通じた市民後見人への活動支援の取り組み」 山田 英孝（会員） （社会福祉法人津別町社会福祉協議会） ③「独立社会福祉士の可能性－自治体事業の委託における考察－」 角田 広佑（会員） （さっぽろ社会福祉士事務所） ④「地域ネットワーク構築から社会資源の創出にリーチするソーシャルアクションの在り方についての考察」 廣長 賢治（会員） （旭川市神居・江丹別地域包括支援センター） ⑤「生活困窮者自立相談支援事業における地域づくりに関する－考察－ソーシャルワーク理論及びソーシャルワーク機能を参考に－」 吉村 寿人（会員） （特定非営利活動法人しりべし圏域総合支援センターくらし・しごと相談処しりべし） ⑥「生活困窮者自立制度における『ひきこもり』に対する支援の方法を探る～他機関と連携する前段階においてどのような関わりが必要か～」 山吹 健司（会員） （苫小牧市役所福祉部総合福祉課）</p>	61名

(2) 各地区支部における社会福祉士セミナーの開催

地区支部	場所	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	かでの 2.7	6月2日 (土)	<p>「生活困窮者自立支援制度の動向と今後－社会福祉士への期待を込めて－」 講師：菊地 英人 氏 （厚生労働省社会・援護局地域福祉課生活困窮者自立支援室生活困窮者対策官） ※ランチ会</p>	52名 29名
道南	函館アリーナ多目的室	2月16日 (土)	<p>講演テーマ：「ジェンダー」を考える－真の共生社会に向けて－ 講師：木村 育恵 氏（北海道教育大学函館校）</p>	37名
道北	富良野市地域福祉センターいちい	9月22日 (土)	<p>講義・グループワーク「専門職と倫理的ジレンマ」 講師：林 和典 （北海道社会福祉士会倫理委員会委員）</p>	23名

オホーツク	紋別市文化会館	3月2日 (土)	基調講演 「地域の支え合い活動への新たな住民ボランティアの参加に向けて～ふくしまちづくりで地域共生社会の実現を～」 講師：岡田 直人（会員）（北星学園大学教授） 実践報告「支え合いのある地域づくりについて～生活支援体制整備事業～」 谷内 綾香 氏 （紋別市地域包括支援センター生活支援コーディネーター） 寺尾 玲香（会員） （津別町社会福祉協議会生活支援コーディネーター） 進行：鈴木 卓也（地区支部幹事）	55名
日胆	室蘭市中小企業センター	12月1日 (土)	災害支援の現状とわが町の防災について 第1部 『震災時の支援活動』～厚真町への支援活動を通して～ 報告者：石黒 建一（会員） （うらら和社会福祉士事務所） 第2部 シンポジウム『わが町の防災の取り組みと今後に備えて』 座長 大塚 彰（日胆地区支部長） シンポジスト 宇那木 啓二 氏（室蘭市防災対策課 課長） 米野 弘一 氏（室蘭市社会福祉協議会 事務局長） 山下 勇人 氏（日胆地区副支部長） （室蘭市地域包括支援センター憩 所長）	42名
十勝	開西病院 北棟3階会議室	11月25日 (土)	活動報告：「胆振東部地震災害支援活動報告」 山口 潤 （北海道社会福祉士会災害対策委員会委員長） 基調講演：「LGBT・SOGI」って何でしょう？ 日野 由美 氏 （With US 私たちと共に性同一障害 代表）	25名
釧根	釧路市生涯学習センターまなぼと多目的ホール	2月2日 (土)	ソーシャルワークを学ぶ ～価値・知識・技術の総合実践～ 講師：福富 昌城 氏（京都社会福祉士会会長）	

2. 北海道福祉人材センターへの協力

(1) 福祉職場ガイダンスへの会員の派遣・協力

北海道社会福祉協議会主催「福祉職場ガイダンス」（自治労会館・ロイトン札幌・アスティ 45）に職員を派遣した。

6月2日（土）・10月4日（木）・2月3日（日）山崎 加代子副会長・神内 秀之介副会長

3. 広報・情報活動の実施

(1) ホームページの管理及び運営・Facebookによる情報発信

一般向けには、当会主催の研修・セミナー案内、地区支部研修案内、他関係機関の研修等案内を掲載している。会員専用コンテンツについては、求人情報・規程集・総会議事録等を掲載している。

(3) 社会福祉士の職務に関する知識及び技術の向上に関する事業

■ 生涯研修委員会

1. 生涯研修の促進

(1) 基礎研修Ⅰの開催 2018年度受講決定 76名 研修修了者 59名

第1回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士のあゆみ 講義 日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織 講義 生涯研修制度 演習 社会福祉士の専門性について考える
第2回集合研修 (事前課題あり)	10:00 ~17:00	講義 社会福祉士の共通基盤の理解 講義 倫理綱領・行動規範の理解 演習 社会福祉士の倫理綱領の現場適用

地区 支部	名称(場所)	開催日	講師	参加 人数
道央	第1回集合研修 (かでの2.7)	10月13日 (土)	菅 しており(会員)、近藤 尚也(会員) 村上 敦哉(会員)、尾崎 誠(会員)	21名
	第2回集合研修 (かでの2.7)	2月16日 (土)	目黒 紀美代(会員)、近藤 尚也(会員) 村上 敦哉(会員)、尾崎 誠(会員)	34名
道南	第1回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	10月20日 (土)	斉藤 麻衣(会員)	6名
	第2回集合研修 (特別養護老人ホーム俱有)	2月16日 (土)	三谷 真理(会員)	4名
道北	第1回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	10月20日 (土)	山口 昌宏(会員)、綱淵 美穂(会員) 柴田 淳(会員)	16名
	第2回集合研修 (旭川市勤労者福祉会館)	2月9日 (土)	平川 俊彦(会員)、岸 美佳(会員) 柴田 淳(会員)	12名
オホー ツク	第1回集合研修 (北見市総合福祉会館)	10月6日 (土)	佐々木 祐也(会員)、大谷 綾子(会員)	3名
	第2回集合研修 (北見市総合福祉会館)	2月9日 (土)	佐々木 祐也(会員)、大谷 綾子(会員)	6名
日胆	第1回集合研修 (室蘭市中小企業センター)	10月27日 (土)	大塚 彰(会員)、有澤 克英(会員) 國松 直人(会員)	7名
	第2回集合研修 (室蘭市中小企業センター)	2月9日 (土)	有澤 克英(会員)、國松 直人(会員)	7名
十勝	第1回集合研修 (芽室公民館)	10月27日 (土)	東村 智之(会員)、寺本 圭祐(会員)	12名
	第2回集合研修 (音更町文化センター)	2月16日 (土)	寺本 圭祐(会員)、倉橋 健(会員) 太田 文弘(会員)、堀田 満生(会員)	7名
釧根	第1回集合研修 (釧路市民活動センター)	10月13日 (土)	米澤 結実子(会員)、浜尾 勇貴(会員) 荒木 志保(会員)	6名
	第2回集合研修 (釧路市生涯学習センター)	2月9日 (土)	米澤 結実子(会員)	4名

(2) 基礎研修Ⅱの開催 2018年度 受講決定 51名(継続受講13名含む) 受講修了者 38名

科目: ソーシャルワーク理論系Ⅰ	
①	相談援助の視座と展開過程 (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間) *事前課題あり
②	実践のためのアプローチ (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間)
③	自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間)
④	実践事例演習 (6時間)
科目: 地域開発・政策系科目Ⅰ	
⑤	社会資源の理解と社会資源開発 (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間) *事前課題あり
⑥	連携システムのあり方とネットワークの構築 (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間)
⑦	地域における福祉政策と福祉計画 (DVD活用講義 1.5時間・演習 1.5時間) *事前課題あり

⑧	社会福祉調査の方法と実際 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間) * 修了課題あり
科目: 人材育成系科目 I	
⑨	スーパービジョンとは (講義 2 時間)
⑩	スーパービジョンモデルセッションを見る (講義・演習 2 時間)
⑪	スーパーバイザー体験 (演習 2 時間)
科目: 権利擁護・法学系科目 I	
⑫	社会福祉における法 I (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑬	ソーシャルワークと権利擁護の視点 I (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑭	社会福祉における法 II (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑮	ソーシャルワークと権利擁護の視点 II (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
科目: 実践評価・実践研究系科目 I	
⑯	実践研究の意義と方法 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑰	実践研究のための記録 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑱	実践評価の方法 (DVD 活用講義 1.5 時間・演習 1.5 時間)
⑲	実践研究発表の方法 (講義 2 時間・演習 4 時間) * 事前課題・修了課題あり

地区 支部	科目・番号・場所	開催日	講師・ファシリテーター	参加 人数
6 支部 合同	人材育成科目⑨⑩ 札幌: 北海道建設会館	12 月 16 日 (日)	講師: 村山文彦 (会員) F: 吉村寿人 (会員)、三谷真理 (会員)	27 名
	人材育成科目⑨⑩ 帯広: 帯広グリーンプラザ	12 月 9 日 (日)	講師: 田巻憲史 (会員) F: 杉野全由 (会員)、高畑訓子 (会員)	9 名
	実践評価・実践研究⑱ 札幌: かでる 2.7	12 月 15 日 (土)	講師: 近藤尚也 (会員) F: 紙本雅也 (会員)	26 名
	実践評価・実践研究⑱ 帯広: 帯広グリーンプラザ	12 月 8 日 (土)	講師: 堀田満生 (会員) F: 倉橋健 (会員)、川向優子 (会員)	13 名
道央	ソーシャルワーク理論系①② かでる 2.7	6 月 9 日 (土)	講師: 菅しおり (会員) F: 國松直人 (会員)、吉村寿人 (会員)	14 名
	ソーシャルワーク理論系③ かでる 2.7	6 月 10 日 (日)	講師: 菅しおり (会員) F: 國松直人 (会員)	14 名
	ソーシャルワーク理論系④ かでる 2.7	7 月 7 日 (日)	講師: 太田文弘 (会員) F: 吉村寿人 (会員)、中村絵梨子 (会員)	12 名
	地域開発・政策系⑤⑥ かでる 2.7	8 月 18 日 (土)	講師: 山下勇人 (会員) F: 棟方康明 (会員)、清野光彦 (会員)	13 名
	地域開発・政策系⑦⑧ かでる 2.7	8 月 19 日 (日)	講師: 山下勇人 (会員)、棟方康明 (会員) F: 海老厚志 (会員)、清野光彦 (会員)	14 名
	権利擁護・法学系⑫⑬ かでる 2.7	10 月 20 日 (土)	講師: 目黒紀美代 (会員) F: 渡部洋子 (会員)、三好由美子 (会員)	14 名
	権利擁護法学系⑭⑮ かでる 2.7	10 月 21 日 (日)	講師: 目黒紀美代 (会員) F: 渡部洋子 (会員)、吉村寿人 (会員)	14 名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ かでる 2.7	11 月 10 日 (土)	講師: 村上 敦哉 (会員) F: 紙本雅也 (会員)	14 名
	実践評価・実践研究系⑱ かでる 2.7	11 月 11 日 (日)	講師: 村上 敦哉 (会員) F: 紙本雅也 (会員)	13 名
道南	ソーシャルワーク理論系①② 函館市総合福祉センター	6 月 16 日 (土)	講師: 斉藤麻衣 (会員) F: 奥山英梨香 (会員)	2 名
	ソーシャルワーク理論系③ 函館市総合福祉センター	6 月 17 日 (日)	講師: 斉藤麻衣 (会員) F: 奥山英梨香 (会員)	2 名
	ソーシャルワーク理論系④ 函館市総合福祉センター	7 月 21 日 (土)	講師: 澁谷昌広 (会員) F: 寺尾賢一 (会員)	2 名
	地域開発・政策系⑤⑥ 函館市総合福祉センター	8 月 25 日 (土)	講師: 木田祥平 (会員) F: 本間由美 (会員)、斉藤麻衣 (会員)	3 名
	地域開発・政策系⑦⑧ 函館市総合福祉センター	8 月 26 日 (日)	講師: 木田祥平 (会員) F: 斉藤麻衣 (会員)	3 名

道南	権利擁護・法学系 ^{⑫⑬} 函館市総合福祉センター	10月13日 (土)	講師：岩佐宏希(会員)	3名
	権利擁護法学系 ^{⑭⑮} 函館市総合福祉センター	10月14日 (日)	講師：岩佐宏希(会員)	3名
	実践評価・実践研究系 ^{⑯⑰} 在宅ケアセンターベレル	11月17日 (土)	講師：高橋鑑一(会員)	2名
	実践評価・実践研究系 ^⑱ 在宅ケアセンターベレル	11月18日 (日)	講師：高橋鑑一(会員)	2名
道北	ソーシャルワーク理論系 ^{①②} 旭川市勤労者福祉会館	6月16日 (土)	講師：綱淵美穂(会員)、大谷綾子(会員)	8名
	ソーシャルワーク理論系 ^③ 旭川市勤労者福祉会館	6月17日 (日)	講師：綱淵美穂(会員) F：大谷綾子(会員)	8名
	ソーシャルワーク理論系 ^④ 旭川市勤労者福祉会館	7月21日 (土)	講師：馬場義人(会員) F：北牧美子(会員)	10名
	地域開発・政策系 ^{⑤⑥} 旭川市勤労者福祉会館	8月25日 (土)	講師：棟方康明(会員) F：西中裕一(会員)	8名
	地域開発・政策系 ^{⑦⑧} 旭川市勤労者福祉会館	8月26日 (日)	講師：棟方康明(会員) F：西中裕一(会員)	8名
	権利擁護・法学系 ^{⑫⑬} 旭川市勤労者福祉会館	10月20日 (土)	講師：福島将恭(会員)、平川俊彦(会員)	7名
	権利擁護法学系 ^{⑭⑮} 旭川市勤労者福祉会館	10月21日 (日)	講師：福島将恭(会員)、平川俊彦(会員)	7名
	実践評価・実践研究系 ^{⑯⑰} 旭川市勤労者福祉会館	11月17日 (土)	講師：渡邊建司(会員) F：谷口学(会員)	6名
	実践評価・実践研究系 ^⑱ 旭川市勤労者福祉会館	11月18日 (日)	講師：渡邊建司(会員)	7名
日胆	ソーシャルワーク理論系 ^{①②} 住吉コミュニティセンター	6月16日 (土)	講師：國松直人	2名
	ソーシャルワーク理論系 ^③ 住吉コミュニティセンター	6月17日 (日)	講師：國松直人	2名
	ソーシャルワーク理論系 ^④ 住吉コミュニティセンター	7月7日 (土)	講師：國松直人	2名
	地域開発・政策系 ^{⑤⑥} 住吉コミュニティセンター	8月4日 (土)	講師：山下勇人(会員)	2名
	地域開発・政策系 ^{⑦⑧} 住吉コミュニティセンター	8月5日 (日)	講師：山下勇人(会員) F：棟方康明(会員)	2名
	権利擁護・法学系 ^{⑫⑬} 苫小牧市文化交流センター	10月13日 (土)	講師：有澤克英	3名
	権利擁護法学系 ^{⑭⑮} 苫小牧市文化交流センター	10月14日 (日)	講師：有澤克英	3名
	実践評価・実践研究系 ^{⑯⑰} 苫小牧市文化交流センター	11月17日 (土)	講師：紙本雅也(会員) F：有澤克英(会員)	3名
	実践評価・実践研究系 ^⑱ 苫小牧市文化交流センター	11月18日 (日)	講師：紙本雅也(会員) F：有澤克英(会員)	3名
十勝	ソーシャルワーク理論系 ^{①②} 音更町文化センター	6月16日 (土)	講師：太田文弘(会員) F：寺本圭佑(会員)、堀田満生(会員)	6名
	ソーシャルワーク理論系 ^③ 音更町文化センター	6月17日 (日)	講師：太田文弘(会員) F：川元希	7名
	ソーシャルワーク理論系 ^④ 帯広開西病院	7月21日 (土)	講師：太田文弘(会員) F：鹿内輔(会員)	7名
	地域開発・政策系 ^{⑤⑥} 音更町文化センター	8月25日 (土)	講師：岡本大輔(会員) F：羽田野弘記(会員)、清野光彦(会員)	5名
	地域開発・政策系 ^{⑦⑧} 音更町文化センター	8月26日 (日)	講師：清野光彦(会員) F：倉橋健(会員)	6名

十勝	権利擁護・法学系⑫⑬ 音更町文化センター	10月13日 (土)	講師：清野祥子(会員) F：寺本圭祐(会員)	4名
	権利擁護法学系⑭⑮ 音更町文化センター	10月14日 (日)	講師：石川尚樹(会員) F：寺本圭祐(会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑯⑰ 帯広開西病院	11月17日 (土)	講師：堀田満生(会員) F：鹿内輔(会員)	6名
	実践評価・実践研究系⑱ 音更町文化センター	11月18日 (日)	講師：堀田満生(会員) F：寺本圭祐(会員)	6名
釧根	ソーシャルワーク理論系①② 釧路市生涯学習センター	6月17日 (土)	講師：荒木志保(会員) F：太田文弘	5名
	ソーシャルワーク理論系③ 釧路市生涯学習センター	6月18日 (日)	講師：荒木志保(会員) F：太田文弘	5名
	ソーシャルワーク理論系④ 釧路市生涯学習センター	7月7日 (土)	講師：荒木志保(会員)	5名
	地域開発・政策系⑤⑥ 釧路市生涯学習センター	8月18日 (土)	講師：望月誠(会員)	6名
	地域開発・政策系⑦⑧ 釧路協立病院	8月26日 (日)	講師：望月誠(会員)	5名
	権利擁護・法学系⑫⑬ プラザさいわい	10月20日 (土)	講師：多田摩由美(会員)	6名
	権利擁護法学系⑭⑮ 釧路市生涯学習センター	10月21日 (日)	講師：多田摩由美(会員)	5名
	実践評価・実践研究系⑯⑰⑱ 釧路町役場保健福祉センター あいぱーる	12月2日 (土)	講師：竹田匡(会員)	5名

・オホーツク地区（希望者若干名のため）を除いた地区で実施した。

(3) 基礎研修Ⅲの開催 2018年度 受講決定 42名（継続受講 4名含む） 受講修了者 42名

群	研修番号	科目	テーマ
1	集合研修 1	実践評価・実践研究系科目 I	・対人援助と事例研究 ・事例研究の基本枠組み ・事例研究の方法としてのケースカンファレンス ・事例研究のための事例のまとめ方 (中間課題)
	集合研修 2	ソーシャルワーク 理論系科目 I	(事前課題) ・実践事例演習 II (科目修了レポート)
	集合研修 3	実践評価・実践研究系科目 I	・模擬事例検討会 (科目修了レポート)
2	集合研修 4	権利擁護・法学系科目 I	(事前課題) ・意思決定の支援 (科目修了レポート)
	集合研修 5	地域開発・政策系科目 I	(事前課題) ・地域における福祉活動 (中間課題 1.2)
集合研修 6	・地域の課題の解決に向けた具体策について (科目修了レポート)		
4	集合研修 DVD	サービス管理・経営系科目 I	・社会福祉の組織と組織マネジメント(職場内コーディネート)の意義、会議運営 ・情報共有・継続の仕組み(記録・カンファレンス・サービスの質の管理、サービス評価・第三者評価)
			・リスクマネジメント、苦情解決システム(苦情受付・分析・解決)、緊急介入事業の対処方法

	集合研修 7		(演習事前課題) ・事例研究(苦情・リスク・サービス評価) (科目修了レポート)
5	集合研修 8 集合研修 9	人材育成系科目 I	スーパービジョンのモデルセッション 新人教育プログラム

地区 支部	研修番号・場所	開催日	講師・ファシリテーター	参加 人数
3 支部 合同	集合研修 1 かでの 2.7	5 月 13 日 (日)	講師：高橋鑑一(会員)、竹田匡(会員) 近藤尚也(会員)、紙本雅也(会員) F：村上敦哉(会員)、渡邊建司(会員)	39 名
道央	集合研修 2,3 かでの 2.7	6 月 16 日 (日)	講師：近藤尚也(会員) F：渡部洋子(会員)、蛭名幸恵(会員)	18 名
	集合研修 4 かでの 2.7	7 月 21 日 (土)	講師：岩佐宏希(会員) F：中上美伸(会員)、近藤尚也(会員)	19 名
	集合研修 5 かでの 2.7	7 月 22 日 (日)	講師：山下勇人(会員) F：三谷真理(会員)	20 名
	集合研修 DVD かでの 2.7	8 月 25 日 ~26 日	講師：尾崎誠(会員) F：有澤克英(会員)、近藤尚也(会員) 村上敦哉(会員)	20 名
	集合研修 7 かでの 2.7	10 月 27 日 (土)	講師：尾崎誠(会員) F：近藤尚也(会員)	18 名
	集合研修 6 かでの 2.7	10 月 28 日 (日)	講師：山下勇人(会員) F：海老厚志(会員)	22 名
	集合研修 8 かでの 2.7	1 月 12 日 (土)	講師：三谷真理(会員) F：鹿島幸弘(会員)、中上美伸(会員)	21 名
	集合研修 9 かでの 2.7	1 月 13 日 (日)	講師：三谷真理(会員) F：芳岡直人(会員)	20 名
十勝	集合研修 2,3 音更町文化センター	6 月 30 日 (日)	講師：堀田満生(会員)、鹿内輔(会員) F：有塚亜美(会員)、太田文弘(会員)	11 名
	集合研修 4 帯広グリーンプラザ	8 月 4 日 (土)	講師：清野祥子(会員) F：川元希(会員)	8 名
	集合研修 5 帯広の森研修センター	8 月 5 日 (日)	講師：岡本大輔(会員) F：寺本圭祐(会員)	7 名
	集合研修 DVD 帯広開西病院	11 月 24 日 ~25 日	講師：杉野全由(会員) F：高畑訓子(会員)、倉橋健(会員) 太田文弘(会員)	8 名
	集合研修 7 音更文化センター	12 月 1 日 (土)	講師：杉野全由(会員) F：長村麻子(会員)	9 名
	集合研修 6 音更町文化センター	11 月 11 日 (日)	講師：岡本大輔(会員) F：清野光彦(会員)、羽田野弘記(会員)	9 名
	集合研修 8 帯広開西病院	1 月 19 日 (土)	講師：村山文彦(会員) F：清野祥子(会員)、高畑訓子(会員)	7 名
	集合研修 9 帯広グリーンプラザ	1 月 20 日 (日)	講師：村山文彦(会員) F：山口芳伸(会員)	7 名
道北	集合研修 2,3 旭川市勤労者福祉会館	6 月 16 日 (日)	講師：渡邊建司(会員) F：今井敦(会員)	10 名
	集合研修 4 旭川市勤労者福祉会館	7 月 21 日 (土)	講師：平川俊彦(会員) F：杉原和人(会員)	11 名
	集合研修 5 旭川市勤労者福祉会館	7 月 22 日 (日)	講師：馬場義人(会員) F：杉原和人(会員)	11 名
	集合研修 DVD 旭川市勤労者福祉会館	8 月 25 日 ~26 日	講師：今井敦(会員) F：北牧美子(会員)	10 名

道北	集合研修 7 旭川市勤労者福祉会館	11月17日 (土)	講師：今井敦（会員）	11名
	集合研修 6 旭川市勤労者福祉会館	11月18日 (日)	講師：馬場義人（会員）	8名
	集合研修 8 旭川市勤労者福祉会館	1月19日 (土)	講師：三谷真理（会員） F：林和典（会員）、柴田淳（会員）	12名
	集合研修 9 旭川市勤労者福祉会館	1月20日 (日)	講師：三谷真理（会員） F：林和典（会員）、柴田淳（会員）	13名

- (4) 各種全国会議への担当理事派遣
(5) 生涯研修委員会の運営

<別表 2>参照
<別表 3>参照

2. 基礎研修講師による質向上のための取組

2016年度日本社会福祉士会主催で、札幌を会場に実施された「基礎研修講師養成研修」のフォローアップとして「基礎研修講師養成研修受講者打ち合わせ会」を実施

今年度は科目ごとに開催している。

- 地域開発・政策系科目 7月14日（土）
- 権利擁護・法学系科目 5月13日（日）
- 実践評価・研究系科目 5月12日（土）
- ソーシャルワーク理論系科目 4月22日（日）
- サービス管理・経営系科目 6月24日（日）

3. スーパービジョン体制の整備

認定社会福祉士取得、また更新のために必須である「スーパービジョン」について、道社会福祉士会として支援していくために「三者契約に基づいたスーパービジョン」のマッチングを実施。

(1) スーパーバイザー登録

3月31日現在 26名

第1次マッチング段階では20名

認定機構の登録者増加に伴い、第二次マッチング再度呼びかけ実施し6名追加

(2) マッチング事業

2018年度 マッチング 17件

第一次マッチング 14件 6月1日付契約者 13名（辞退者1名）

第二次マッチング 3件 7月1日付契約者 3名

第三次マッチング 0件 合計 16名

(3) スーパーバイザーフォローアップ

スーパーバイザー打ち合わせ会

8月26日（日）10：00～12：00 かでの2.7

■ 現場実習指導者研修委員会

2. 社会福祉士養成のための現場実習指導者の育成

(1) 社会福祉士現場実習指導者養成研修会の開催

社会福祉士実習指導者講習会

場所：かでの2.7 10月20日（土）～21日（日）修了者96名

カリキュラム

1日目 10月20日（土）10：00～18：00

時間	内容	担当講師
9：45～10：00	オリエンテーション／開講式	
10：00～12：00	【講義】実習指導概論	巻 康弘（会員）（北海道医療大学）
12：45～14：45	【講義】実習マネジメント論	長濱 章雄（会員）（障害者支援施設 希望学園）
15：00～18：00	【講義】実習プログラミング論	丸山 正三（会員）（藤女子大学）

2日目 10月21日(日) 9:00~18:00

時間	内容	担当講師
9:00~10:00	【演習】実習プログラミング演習	越石 全(会員)(札幌医学技術福祉歯科専門学校) 丸山 正三(会員)(藤女子大学)
10:00~11:30	【講義】実習スーパービジョン論	越石 全(会員)(札幌医学技術福祉歯科専門学校)
12:30~18:00	【演習】実習スーパービジョン論	星野 由利子(会員)(札幌麻生脳神経外科病院) 越石 全(会員)(札幌医学技術福祉歯科専門学校) 長濱 章雄(会員)(障害者支援施設 希望学園)
18:00~18:15	閉講式/修了証書授与	

(2) 「社会福祉士現場実習指導者養成フォローアップ研修会」の開催

- ・3月16日(土) 10:00~17:00 札幌医学技術福祉歯科専門学校 参加者 17名
テーマ 「個と地域の一体的支援(ネットワークの構築)」を重視した
ソーシャルワーク実習プログラムの作成を目指して
講師 越石 全(会員)(札幌医学技術福祉歯科専門学校教員)
丸山 正三(会員)(藤女子大学)
鈴木 舞(会員)(滝川市立病院)
北村 満広(会員)(美深福祉会共同生活援助共生の里)
芳賀 憂子(会員)(札幌市社会福祉協議会)

(3) 日本ソーシャルワーク教育学校連盟北海道ブロック総会への参加(委員長)

名称	開催日	開催場所	開催時間
第1回総会	5月29日(火)	北星学園大学	18:30~20:30
第2回総会	11月3日(土)	北星学園大学	9:00~10:00
第3回総会	3月1日(月)	北星学園大学	18:30~21:00

(4) 社会福祉実習セミナー・研修会への参加

- ・ソーシャルワーク応用実習報告会への職員派遣及び報告会(越石委員)
8月3日(金) 北海道医療大学
- ・2018年度 社会福祉実習協力施設・機関会議への出席(委員長)
8月7日(火) 北海道医療大学
11月29日(月) 北海道医療大学
- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟 平成30年度 厚生労働省 社会福祉推進事業 モデル研修(委員)
2月16日(土) 札幌国際ビル

■ 地域包括支援センター支援委員会

3. 地域包括ケアの推進

(1) 高齢者虐待対応現任者標準研修の開催 (場所:かでの2.7 参加人数 91名)

1日目 5月26日(土) 10:20~17:50

科目①「高齢者虐待防止法と市町村の責務」講師:佐藤 智大氏(青天法律事務所 弁護士) 科目②「高齢者虐待と権利擁護」講師:浅野 豊(会員)(苫小牧市中央地域包括支援センター管理者) 科目③「初動期段階」講師:川向 優子(会員)(帯広市地域包括支援センター至心寮 社会福祉士)

2日目 5月27日(土) 9:30~17:30

科目④「対応段階」講師:石崎 剛(会員)(札幌市厚別区第2地域包括支援センター長) 科目⑤「評価と終結」講師:高橋 通江(会員)(旭川市永山地域包括支援センター社会福祉士) 「養介護施設従事者による高齢者虐待対応の流れ」 講師:今井 敦(会員)(旭川市神楽・西神楽地域包括支援センター長)

3日目 5月28日(月) 9:30~16:40

科目⑥「総合演習」講師:佐々木 康寛(会員)(函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長)
--

(2) 施設職員向け高齢者虐待対応研修会の開催 ※障がい者等地域生活支援委員会と合同開催(21頁参照)

(3) 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修会の開催（場所：かでの 2.7 参加人数 15名）

1日目 7月28日（土）9：15～18：45

講義 「ソーシャルワーク実践におけるネットワーク構築・活用の意義」 講師：林 和典（会員）（社会福祉法人旭川ねむのき会 旭川ねむのきの華）
演習① 「個と地域の一体的アプローチ」 講師：松林 邦昭（会員）（旭川市社会福祉協議会）
演習② 「組織・関係機関のネットワークづくり」 講師：村山 文彦（会員）（社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター）

2日目 7月29日（日）9：00～13：00

演習③ 「地域ネットワークづくり」 講師：村山 文彦（会員）（社会福祉法人三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター）
講義② 「中間課題の説明」 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）

3日目 12月2日（日）9：30～15：50

演習④ 「中間課題の報告会」 講師：高橋 通江（会員）（旭川市永山地域包括支援センター）
講義③ 「総括演習」 講師：林 和典（会員）（社会福祉法人旭川ねむのき会 旭川ねむのきの華）

(4) 権利擁護実践研修会の開催 ※ぱあとなあ北海道運営委員会と合同開催（7頁参照）

(5) 各地区支部における地域包括支援センター社会福祉士研修会の開催

地区支部	名称（場所）	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	評価シート活用研修（かでの 2.7）	2月9日（土）	自己評価ワークブック研修『地域アセスメント力向上研修』 講師：松林 邦昭（会員）	11名
道南	評価シート活用研修（サテライト百楽園）	3月19日（火）	講義①「法人内の他施設での研修報告」 講師：森 健二（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ社会福祉士） 講義②・演習「センター職員として参加している研修について」 講師：佐々木 康寛（会員） （函館市地域包括支援センターゆのかわ施設長）	25名
道北	地域包括支援センター職員研修（旭川市民文化会館）	9月28日（金）	地域包括支援センターにおけるニーズ把握について 講師：松林 邦昭（会員）	16名
オホーツク	地域包括支援センター社会福祉士従事者研修 評価シート研修（北見市役所）	1月28日（月）	評価シート・企画シートを活用した地域連携の意義や効果について 講師：高桑 純一（会員）	11名
日胆	地域包括支援センター自己評価研修会（日鋼記念病院）	9月26日（水）	自己評価シートの活用と事業評価 講師：浅野 豊（会員） 対象者：西胆振	20名
	地域包括支援センター自己評価研修会（社会福祉法人緑星の里）	11月21日（水）	自己評価シートの活用と事業評価 講師：浅野 豊（会員） 対象者：東胆振	19名
十勝	地域包括支援センター職員等研修（帯広至心寮多目的室）	2月28日（木）	地域包括支援センター等が実践で活用できる評価シートについて 講師：川向 優子（会員）	4名

釧根	定例学習会 (釧路市生涯学習センター)	3月26日 (火)	①地域包括支援センター社会福祉士評価シート ～地域レベルを中心に～ 講師：伊藤 靖代 (会員) ②ケアマネジメントにおけるリハビリテーションの視点 ～地域ケア会議を活用した自立支援に向けて～ 講師：北川 仁 氏 (釧路孝仁会記念病院)	8名
----	------------------------	--------------	--	----

(6) 各地区支部における虐待対応等研修会の開催

地区支部	名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
道央	高齢者虐待防止研修(かでの2.7)	8月4日 (土)	「高齢者虐待防止研修～養護者支援困っていませんか」 講師：山崎 加代子 (会員)、高橋 通江 (会員)	35名
道南	高齢者虐待対応研修 (コミュニティホールこん)	12月7日 (金)	講義：虐待対応事例を通じて、対応の振り返り 講師：有川 祐樹 氏 (函館市地域包括支援センターあさひ管理者) 演習：意見交換 講師：佐々木 康寛 (会員) (函館市地域包括支援センターゆのかかわ施設長)	17名
道北	高齢者虐待ソーシャルワーク研修 (旭川勤労福祉会館)	3月15日 (金)	講義：「地域包括支援センターにおける高齢者虐待対応と養護者支援の必要性について」 演習：事例検討 講師：山崎 加代子 (会員)	22名
オホーツク	虐待対応ソーシャルワーク研修 (北見工業大学)	11月3日 (土)	講義：「高齢者虐待対応について」 講師：高橋 通江 (会員)	80名
日胆	高齢者虐待対応支援研修 (苫小牧市民活動センター)	2月22日 (金)	講義：高齢者虐待対応における行政と地域包括支援センターとの連携強化 講師：佐々木 康寛 (会員)	36名
十勝	地域づくり研修～養介護施設従事者等虐待防止研修 (十勝総合振興局)	10月1日 (月)	講義：養介護施設従事者等による高齢者虐待の基本的な考え方と視点について 講師：今井 敦 (会員)	74名
釧根	定例学習会 (釧路市生涯学習センター)	2月26日 (火)	講義：高齢者虐待対応について 講師：中川 佳祐 (会員)	8名

(7) 地域包括支援センター支援委員会の運営

<別表3>参照

(8) 虐待対応専門職チームの活動

- ・札幌市高齢者虐待等対応専門職派遣チーム事業運営業務委託契約を締結した。
- ・虐待対応専門職チーム派遣 6回 19名派遣(弁護士 11名 社会福祉士 8名)
- ・平成30年度管理職のための高齢者虐待対応に関する研修の開催
日時：3月12日(火) 13:30～16:30 (46名)
場所：かでの2.7 1040会議室
テーマ：講義① 「高齢者虐待の判断の根拠を考える」
講師 高橋 通江 (会員) (旭川市永山地域包括支援センター)
講義② 「やむ措置事案で陥りやすい対応困難状況をどう乗り越えていくか」
講師 菅野 直樹 氏 (菅野直樹法律事務所弁護士)
- ・虐待対応専門職チーム運営委員会の開催 2回

(9) 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会と連携を行なった。(運営委員派遣) <別表2>参照

(10) その他「北海道高齢者総合相談・虐待防止センター」との連携 <別表2>参照

(11) 認定社会福祉士認証 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修の認証更新手続きを行った。

(4) 社会福祉士等の資格取得の支援に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 国家試験対策の推進

(1) 全国統一模擬試験の実施

10月6日(土)

- ① 札幌会場：かでの 2.7 受験者 33名(申込 36名)
- ② 釧路会場：釧路町保健福祉センターあいぱーる 受験者 2名(申込 3名)
- ③ 函館会場：ポリテクセンター函館 受験者 8名(申込 8名)
- ④ 帯広会場：とかちプラザ 受験者 8名(申込 9名)
- ⑤ 北見会場：北見市社会福祉協議会 受験者 7名(申込 8名)
- ⑥ 旭川会場：旭川市ときわ市民ホール 受験者 2名(申込 2名)
- ⑦ 苫小牧会場：苫小牧市民活動センター 受験者 3名(申込 4名)
- ⑧ 自宅受験：13名

(2) 受験生激励・入会促進活動

第31回社会福祉士国家試験当日(2月3日)、札幌・釧路会場において受験生の激励文を配布した。

(5) 相談援助従事者の養成及び技術の研鑽に関する事業

■ ケアマネジメント委員会

1. 介護保険の推進及びケアマネジメントの普及

(1) ケアマネジメント委員会

<別表3>参照

■ 障がい者等地域生活支援委員会

2. 障がい者自立支援法の推進及び障がい者ケアマネジメントの普及

(1) 障がい者等地域生活支援セミナーの開催 ※地域包括支援センター支援委員会と合同開催

名称(場所)	開催日	内容「テーマ」・講師	参加人数
「虐待防止研修会」 (かでの 2.7)	9月30日 (土)	①講義「障害者虐待防止法の基本的理解と、高齢者虐待防止法の概要について」 講師：佐藤 智大氏(札幌弁護士会 弁護士) ②講義「障害者福祉施設従事者等による虐待について」 講師：佐藤 雅幸(会員) (障がい者等地域生活支援委員会委員長) ③演習・講義 講師：三井 弘巳(会員) (社会福祉法人栄和会 特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長) 演習①「新任介護職員の声から」 演習②「同僚の仕事から」 演習③「虐待発生後の対応について」 ④講義 研修のまとめと振り返り	131名 <内訳> (障害分野から参加) 108名 (高齢分野から参加) 23名

日本社会福祉士会養介護施設における虐待防止に関する実証的研究委員会が作成したプログラムを活用し実施した。

(2) 障がい者等地域生活支援委員会の運営

<別表3>参照

(3) 認定社会福祉士認証 障がい者の地域生活支援研修の申請を行い、認証を受けた。

(6) 社会福祉団体その他の関係団体との連携に関する事業

■ 企画総務委員会

1. 関係団体等との連携

<別表2>参照

(1) 日本社会福祉士会との協働

(2) ソーシャルワーク関係団体(北海道介護福祉士会、北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会)との連携

(日時)2019年4月18日(木)(札幌市)4団体会長会議への出席

(3) 北海道医師会、弁護士会、司法書士会他関係団体との連携

(4) その他、会活動にとって有益となる事業への共催、協賛等

(7) 北海道福祉サービス第三者評価事業に関する事業

■ 事業部会（北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構）

1. 北海道福祉サービス第三者評価事業推進機構の運営

(1) 認証委員会・基準等委員会（部会）の開催

委員会の名称	開催年月日	開催場所
第1回基準等委員会	7月12日（木）	かでの2.7 910会議室
自己評価研修会社会的養護関係施設編打合せ	7月19日（木）	社会福祉士会事務局会議室
自己評価研修会保育編打合せ	8月29日（水）	社会福祉士会事務局会議室
第三者評価調査者継続研修打合せ	12月5日（水）	社会福祉士会事務局会議室
第2回基準等委員会	2月4日（月）	かでの2.7 320会議室
第1回審査委員会	3月20日（水）	メールにて開催
第1回認証委員会	3月20日（水）	メールにて開催
第3回基準等委員会	3月26日（火）	メールにて開催

(2) 評価機関の認証

評価機関数 8 評価機関

（2018年度内の評価機関の増減なし。1機関が認証更新）

(3) 評価調査者継続研修の開催（会場：かでの2.7）

1日間 1回目 12月8日（土）／参加者 40名

2回目 2月17日（土）／参加者 6名

(4) 自己評価研修会の開催

① 社会的養護関係施設編／8月18日（土）／かでの2.7／参加者 17名

② 保育編／10月6日（土）／かでの2.7／参加者 31名

評価実施件数	19 事業所・施設	障がい分野	3	事業所・施設
		児童分野	0	事業所・施設
		保育分野	14	事業所・施設
		高齢者分野	2	事業所・施設
		救護分野	0	事業所・施設
	累計 208 事業所・施設	障がい分野	98	
		児童分野	11	
		保育分野	66	
		高齢者分野	29	
		救護分野	4	

・評価調査者指導者研修

会議の名称	開催年月日	開催場所	参加者
評価調査者指導者養成研修（東京）	6月26日（火） ～29日（金）	全国社会福祉協議会 5階会議室	北海道からは3名参加 小野寺 さゆみ（会員） （株式会社マルシェ研究所） 鈴木 正子（サード・アイ） 佐藤 みどり（サード・アイ）

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

■ 生活困難者支援委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 北海道ハンセン病問題協議会への参加

会議の名称	開催月日	開催場所	参加者
北海道ハンセン病問題協議会	5月17日(木)	札幌弁護士会館	清野 光彦(会員) 平田 淳(会員) 里村としこ(会員)
	6月14日(木)		
	7月25日(水)		
	8月30日(木)		
	9月28日(金)		
	10月12日(金)		
	11月30日(金)		
	1月11日(金)		
3月15日(金)			

(3) 自殺予防セミナーの開催

会議の名称	開催月日	内容(テーマ)・講師	参加人数
ソーシャルワーク実践研修「自殺予防セミナー」	2月23日(金)	講義「自殺予防対策の基本～今さら聞けない自殺のことあれこれ」 講師：河西 千秋 氏(札幌医科大学 教授) 演習1「メンタルヘルス・ファーストエイドに基づく自殺に傾く人とのコミュニケーション法」 講師：津山 雄亮 氏(札幌医科大学 臨床心理士) 情報提供「道内で始まっている地域自殺予防対策」 河西 千秋 氏(札幌医科大学 教授) 演習2「社会福祉士として何が出来るか/何をすべきか」	24名

(4) 委員会活動についての通信(第7号)を発行

■ 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

<別表3>参照

(2) 胆振東部地震災害支援活動

活動延べ人数 116人

月日	内容
9月6日(木)	胆振東部地震発災
9月8日(土)	北海道社会福祉士会災害対策本部設置
9月9日(日)	厚真町現地調査(山崎副会長、山口災害対策委員長、櫻井日胆地区支部理事、石黒日胆地区支部災害対策委員)
9月10日(月)～	厚真町災害支援開始
9月29日(土)	厚真町現地調査(山崎副会長、山口災害対策委員長)
10月12日(金)	厚真町情報共有勉強会(山口災害対策委員長)
10月14日(日)	厚真町現地調査(山崎副会長、山口災害対策委員長)
10月31日(水)	厚真町現地調査(山口災害対策委員長)
12月8日(土)	厚真町支援者との懇談会
1月10日(木)	厚真町担当者との電話による状況確認
1月21日(月)	厚真町担当者との電話による状況確認
2月8日(金)	厚真町現地調査(山崎副会長)
2月22日(金)	厚真町担当者との電話による状況確認
2月27日(水)	厚真町担当者との電話による状況確認
3月9日(土)	内閣府災害研修会参加(山口災害対策委員長)
3月17日(日)	むかわ穂別町個別ニーズ調査参加(山口災害対策委員長)
～3月31日(日)	厚真町での支援活動の一旦区切り

※2018 赤い羽根「ボランティア・NPO 活動サポート基金」助成事業

【支出】物品・教材費 2,527 円・その他（ウィークリーマンション・共益費 9/14～10/27）221,470 円
 消耗品費 864 円・ガソリン代 182,690 円・高速料金 26,010 円
 宿泊費 12000 円（ウィークリーマンション準備前宿泊費）
 人件費 401,928 円（事務局職員給与）・人件費 768,000 円（被災地派遣専門員）
合計 1,678,669 円（全額助成金決定）

※胆振東部地震被災地活動資金

【募金】日本社会福祉士会他 319,435 円（本会HPにて協力者の名簿公表）

【支出】ボランティア保険 24,140 円・厚真町地域支援研修会 8,951 円
 助成金対象外負担（ボランティア登録者宛て郵送料・振込手数料・印刷代等）55,579 円
合計 88,670 円

【繰越金】230,765 円（被災地活動支援金として積み立て）

(3) 災害支援者養成研修会の開催

研修名称・場所	開催月日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
災害支援者養成研修会（新得町公民館ふれあいホール）	10月6日（土）	「災害時におけるソーシャルワーク」 講師：大島 隆代 氏（早稲田大学准教授） 「ガイドラインとマニュアル」 佐々木災害対策委員 「平成 28 年台風 10 号による被災地域バス見学」 説明員：新得町西山専門員	43 名	新得町
	10月7日（日）	「災害時に関する法律と法律相談」 講師：伊藤 考一 氏 （伊藤・大出法律事務所 弁護士） 「胆振東部地震活動支援報告」 山口災害対策委員長 「災害ボランティアセンターについて」 山崎災害対策委員（北海道社会福祉協議会） 池田 氏（新得町社会福祉協議会） 「新得町災害検証」 新得町役場 小田島 氏、西山 氏	51 名	

(4) 厚真町地域生活支援研修会の開催

研修内容・場所	開催月日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
厚真町地域生活支援研修会 （厚真町本郷マナビィハウス）	12月8日（土）	「個別支援と地域支援」 講師：大島 隆代 氏（早稲田大学准教授） 「被災から 3 か月を振り返って」 ディスカッション	12 名	厚真町災害ボランティアセンター

■ 司法分野との連携特別委員会

(1) 委員会の開催

※第 4 回会議前日に高齢者障がい者権利擁護の集い（函館）に参加。

<別表 3>参照

(2) 司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会の開催

3月2日（土）（かでの 2.7 730 研修室）参加者：31 名（会員 22 名 会員外 9 名）
 テーマ「司法分野における社会福祉士の関与のあり方を考える学習会
 ～入口支援の実際と更生支援計画の作成について学ぶ～」

(3) 認定社会福祉士認証 リーガルソーシャルワーク研修の申請を行い、認証を受けた。

(4) 北海道地域再犯防止推進モデル事業

北海道地域再犯防止推進会議構成員として推進会議に出席。

1 回目 10月17日（水）ポールスター札幌

2 回目 3月13日（水）ポールスター札幌

C.組織・運営の強化

I 事務所の運営、専従職員の配置

1. 独立事務所の運営

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる 2.7 4階

電話：011-213-1313 FAX：011-213-1314 E-Mail：info@hokkaido-csw.or.jp

電話は平日の9:30～12:00、13:00～16:30で対応した。

2. 専従職員を週5日（平日）配置した。

・小林 多世事務局員・五十嵐 綾事務局員（ぱあとなあ北海道相談員兼務）

3. 専従事務局長（山田 龍翁）を配置し、法人運営、労務管理等に当たった。

II 地区支部組織の強化

1. 地区支部活動への助成

3,440,000円

（1地区支部あたり配分金）

共通経費分	50,000円	
会員割	500円×会員数	
必須事業分	210,000円	社会福祉士セミナー、評価シート研修、虐待対応研修、権利擁護研修、ぱあとなあ研修
独自事業分	100,000円	

地区支部事業報告

（必須事業については、本部と連動しての開催であり、本部各委員会から報告）

道央地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
司法福祉に関する研修会 （かでる 2.7）	3月9日 （土）	「出口支援に係る地域生活定着支援センターの役割」 講師：石井 隆（会員） （北海道地域生活定着支援センター長） 活動報告：石田 幸子 氏 （株式会社アルワン代表）	26名	

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
会員サロン （札幌市社会福祉総合センター）	4月27日 （金）	「児童相談所の役割と相談対応の実際 －社会福祉士への期待と連携－」 講師：山本 幸治（会員）（札幌市児童相談所 相談判定一課相談一係長）	23名	
会員サロン （滝川市みんくる）	7月14日 （水）	「ソーシャルワーク －日頃の社会福祉実践を振り返る－」 講師：中田 雅美（会員） （札幌学院大学人文学部教授） ※ランチ会	18名 15名	
会員サロン （倶知安町文化福祉センター）	9月15日 （土）	「地域共生社会の実現に向けて」 講師：林 恭裕 氏 （社会福祉法人愛和福祉会理事長）	13名	
会員サロン （かでる 2.7）	1月25日 （金）	「ソーシャルワークと倫理綱領 －日頃の社会福祉実践を振り返る－」 講師：中田 雅美（会員） （札幌学院大学人文学部教授）	16名	

◇江別市・恵庭市社会福祉士研修への運営協力

(3) 会員との懇談会の開催

場所	開催日	参加人数	出席者
医療法人北翔会本部 (岩見沢市)	11月23日(土)	11名・ランチ会9名	支部長・海老副支部長・事務局長
余市商工会議所	2月23日(土)	7名・ランチ会6名	支部長・海老副支部長・事務局長

(4) 市町村役場との懇談会の開催

市町村名	開催日	行政出席者	出席者
千歳市	4月9日(月)	保健福祉部長他5名	支部長・事務局長
滝川市	5月23日(水)	保健福祉部長他2名	支部長・事務局長
北広島市	7月25日(水)	保健福祉部長他2名	支部長・事務局長
美唄市	1月16日(水)	保健福祉部長・地域福祉課長	支部長・事務局長
砂川市	2月25日(月)	保健福祉部長他3名	支部長・事務局長

(5) こども食堂への訪問の実施及び子ども食堂通信の発行

訪問先	実施日	参加者	通信
あかはな	4月13日(金)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.6
ぐれーす	6月6日(水)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.7
ゆるきち	8月7日(火)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.8
北郷わいわい	10月14日(木)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.9
子リス食堂	2月28日(木)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.10
真駒内みんなの子	3月15日(金)	里村幹事・事務局長	子ども食堂通信 No.10

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数	備考
道央地区支部全体会	6月2日(土)	218名	【議案】 議案第1号 2017年度事業報告及び決算について 議案第2号 2017年度監査報告について 議案第3号 2018年事業計画(案)及び予算(案)について 議案第4号 地区支部役員の変更について (出席者36名、書面表決・委任状182名)
三役会議	4月12日(木)	4名	地区支部全体会、社会福祉セミナーの開催等
	5月14日(月)	3名	地区支部全体会、社会福祉セミナーの開催等
	8月17日(木)	3名	会員懇談会、市役所訪問の実施等
	10月19日(木)	4名	権利擁護セミナー、会員懇談会の開催等
	12月13日(水)	4名	来年度の事業計画案・予算案について等
役員会	2月13日(火)	3名	地区支部全体会・社会福祉セミナーの開催等
	4月19日(木)	14名	地区支部全体会、社会福祉セミナーの開催等
	5月18日(金)	11名	地区支部全体会、社会福祉セミナーの開催等
	6月22日(水)	9名	会員サロンの開催、講師等の派遣等
	8月17日(金)	11名	会員懇談会、市役所訪問の実施等
	10月19日(金)	8名	権利擁護セミナー、会員懇談会の開催等
監事会	12月21日(金)	10名	来年度の事業計画案・予算案について等
	2月22日(金)	10名	地区支部全体会・社会福祉セミナーの開催等
選挙管理委員会	4月28日(土)	4名	平成29年度事業報告及び決算に係る監査
選挙管理委員会	1月31日(木)	4名	役員を選出及び応募に関する協議等

(2) 他の会議等への出席、派遣等

事業名称	開催日	内容	参加人数	出席者等
札幌市福祉サービス調整委員会	年2回	委員委嘱		海老副支部長
人権擁護委員会	随時	委員委嘱		目黒副支部長

江別市後見実施機関運営協議会	年2回	委員委嘱		菅支部長
江別市成年後見支援センター受任調整会議	随時	委員委嘱		成田 孝友 (会員)
札幌市市民後見推進事業運営委員会	年4回	委員委嘱		目黒副支部長
札幌市介護認定審査会	月2回	委員委嘱		会員 22名
札幌市障害認定区分審査会	月2回	委員委嘱		会員 4名
小樽市障害認定審査会	月2回	委員委嘱		里村幹事
江別市医療介護連携推進協議会	年3回	委員委嘱		菅支部長
札幌市地域包括支援センター運営協議会 (新規)	年2回	委員委嘱		海老副支部長
札幌市地域リハビリテーション推進協議会 (新規)	年1回	委員委嘱		菅支部長
札幌市地域福祉社会計画審議会 (新規)	年5回	委員委嘱		菅支部長
札幌市市民後見人養成研修	年2回	講師派遣		成田 孝友 (会員) 古山 明美 (会員)
北海道手話通訳者養成講座	年1回	講師派遣		菅支部長
札幌家庭裁判所等関連会議	1月28日 (月)	後見事務の実務上の諸問題等について協議	2名	菅支部長 長井運営委員
長期在宅ひきこもり当事者向け家族アセスメントツール支援開発検討委員会 (新規)	2回	長期在宅ひきこもり当事者向け家族アセスメントツール支援開発		柏事務局長
成年後見センター・リーガルサポート札幌支部研修会 (新規)	1回	成年後見制度研修会	1回	細谷合議体構成員
札幌市立大学非常勤講師 (新規)	1回	社会保障論		柏事務局長

(3) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
地区支部ホームページの運営		2017年1月開始 随時更新
会員サロン等の案内チラシの発行	870部 (道士会郵送物に同封し会員に郵送)	4月・6月・8月・10月 12月・2月

(4) 名義後援

依頼主	内容
介護福祉サーベイジャパン株式会社	すむところ 2018 札幌・小樽版
全国地域リハビリテーション研究会札幌支部	第1回研修会
介護福祉サーベイジャパン株式会社	すむところ 2019 札幌・道央エリア版
特定非営利活動法人みなば	第1回みなばセミナー及び交流会

道南地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容 (テーマ)・講師	参加人数	共催
司法連携研修会 弁護士会館	5月16日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会
司法連携研修会 弁護士会館	8月22日 (水)	「司法と福祉の連携について」	10名	函館弁護士会

平成 30 年度特別 事業講演会	2月2日 (日)	「司法と福祉の連携～入口支援とは何か～」 講師 直山 敬弘 氏 (札幌弁護士会 触法障害者支援委員会副委員長)	58名	
司法連携研修会 弁護士会館	10月24日 (水)	「司法と福祉の連携について」	11名	函館弁護士会
平成 30 年度 SW 3 団体合同研修会	1月12日 (土)	「北海道胆振東部地震から見てくる もの—今後のソーシャルワークに活か すために—」 講師：齊藤 征人 氏 (北海道教育大学 函館校)	56名	北海道医療ソーシャ ルワーカー協会南支 部、北海道精神保健 福祉士協会道南プロ ック
司法連携研修会 弁護士会館	1月23日 (水)	「司法と福祉の連携について」	6名	函館弁護士会
専門職の倫理と 利用者の権利擁 護研修 (リソル函館)	2月7日 (木)	「対人援助職の価値と倫理」 講師：寺尾 賢一 (会員) (ゆあさ社会福祉士事務所)	33名	

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
SSW 勉強会 函館総合福祉セ ンター会議室	5月22日 (火)	「要対協について」、意見交換	10名	
7月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	7月6日 (金)	テーマ「医療・介護・障害」報酬改定の現状 報告者①廣瀬 量平(会員) (国立病院機構函館病院) 報告者②小平 涼子(会員) (ケアプランセンターくりの木) 報告者③尾形 永造(会員)(社会福祉法人一条)	32名	
SSW 勉強会 函館総合福祉セ ンター会議室	9月11日 (火)	「子どもの未来を考えるセミナー報告」、意見 交換 報告者：齊藤 麻衣(会員)(にじのはなクラブ)	10名	
9月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	9月21日 (金)	「子どもの未来を考えるセミナー報告」 講師：齊藤 麻衣(会員)(にじのはなクラブ)	11名	
11月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	11月16日 (金)	「相談援助実習を振り返る」 講師：三谷 真理(会員) (特別養護老人ホーム俱有)	11名	
SSW 勉強会 函館総合福祉セ ンター会議室	11月20日 (火)	「障がい者の就労支援」 講師：櫻井 沙織(会員) (障がい者就業・生活支援センターすてっぷ)	10名	
1月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	1月18日 (金)	「障がい者支援におけるアンガーマネジメン ト」 講師：麻薙 悠子(会員) (社会福祉法人かいせい)	10名	
SSW 勉強会 函館総合福祉セ ンター会議室	1月22日 (火)	「児童自立支援施設 大沼学園について」 報告者：熊本 淳(会員)(大沼学園)	14名	
3月定例会 函館市総合福祉 センター会議室	3月15日 (金)	「南渡島の自殺未遂者支援について」 講師：油谷 悦子 氏(渡島保健所 保健師主査)	7名	
SSW 勉強会 函館総合福祉セ ンター会議室	3月19日 (火)	意見交換「函館市教育委員会スクールソーシャ ルワーカー配置」等	10名	

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
函館市成年後見センター運営協議委員会	年数回	委員委嘱		岩佐 宏希 (会員)
平成 30 年度福祉職場説明会	9 月 5 日	相談員派遣		長谷山 哲平 (会員)
南渡島高次脳機能障がい支援ネットワーク会議	年 2 回	高次脳機能障がい者への支援体制の構築・啓発		湯浅 弥 (会員)
函館市いじめ対策審議会委員	年 2 回 (適宜)	いじめの防止・対策の検討、重大事態への調査審議、教育委員会への答申等		熊本 淳 (会員)
平成 30 年度法テラス函館地域実行委員会	11 月 6 日 (火)	高齢者・障がい者への法テラス取組みに係る情報交換等		木田 祥平 (会員)
高齢者障がい者権利擁護の集い	11 月 23 日 (金)	日本弁護士連合会・北海道弁護士連合会・函館弁護士会主催の事業へパネラー派遣		湯浅 弥 (会員)
函館市要援護高齢者・障がい者対策協議会	2 月 7 日 (水)	要援護高齢者・障がい者対策等		森 貴志 (会員)
八雲地域の成年後見制度利用促進に関する情報交換会	2 月 28 日 (木)	八雲地域の成年後見制度利用促進に関する情報交換		岩佐 宏希 (会員)
函館脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	年 1 回	函館リハビリテーション講習会開催		高橋 鑑一 (会員)

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等) 発行部数

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
メールにて研修会等の情報提供	メーリングリスト登録者に送信	随時
通信「北海道社会福祉士会道南地区支部 NEWS」第 1 号～第 3 号	第 1～3 号 145 部 (会員に郵送)	8 月・1 月・3 月
「事務局通信」	(会員に郵送)	10 月
「地区支部活動に関するアンケート調査」	NEWS 第 3 号に同封 (会員に郵送)	3 月

(5) 福祉なんでも相談会

地区支部	場所	開催日	参加人数	協力団体
道南	函館市街づくりセンター	12 月 15 日 (土)	相談件数 0 件	北海道医療ソーシャルワーカー協会南支部 北海道精神保健福祉士道南ブロック

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
2017 年度道南地区支部全体会 (函館市総合福祉センター 4 階会議室)	7 月 6 日 (金)	32 名
第 1 回役員会 (函館市総合福祉センター 2 階会議室)	6 月 1 日 (金)	12 名
第 2 回役員会 (函館市総合福祉センター 1 階会議室)	8 月 17 日 (金)	12 名
第 3 回役員会 (函館市総合福祉センター 2 階会議室)	10 月 19 日 (金)	9 名
第 4 回役員会 (函館市総合福祉センター 2 階会議室)	12 月 21 日 (金)	13 名
第 5 回役員会 (函館市総合福祉センター 2 階会議室)	2 月 15 日 (金)	14 名

道北地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	主催／共催
上川北部ブロック活動		活動実績なし		
上川中部ブロック活動	随時	DVD「面接への招待」・「気づきの事例検討会」の貸し出し	0件	主催／上川中部ブロック
	10月19日 (金)	交流事業「ワーカーズ・サロン」① 『認知症バカが語る 人と向き合った30年間』 講師：宮崎 直人 氏（有限会社グットライフ代表取締役 総合施設長） ※北海道グループホーム協会道北ブロック、旭川市通所系サービス事業所連絡会と共同開催し、認知症に対する理解と関わりについて講演。あわせて、構成3団体の入会案内、活動紹介を実施。	152名	主催／上川中部ブロック 共催／北海道医療ソーシャルワーカー協会北支部、北海道精神福祉士協会道北ブロック、北海道介護福祉士協会道北支部
	2月1日 (金)	交流事業「ワーカーズ・サロン」② 『健康長寿支援に役立てよう～フレイルやサルコペニアについて知る～』 講師：山根 由起子 氏（旭川医科大学医学部看護学講座教授） ※フレイル（虚弱）等についての講演。少子高齢社会を元気に乗り切るため、いつまでも健康で暮らせる社会についてのエッセンスや、参加者それぞれが考えるきっかけとなる学びを実施。	17名	同上
上川南部ブロック活動	9月22日 (土)	道北地区支部秋季セミナー（富良野市開催）を上川南部ブロック活動として位置づけ		
留萌ブロック活動		活動実績なし		
宗谷ブロック活動	9月2日 (日)	①講義「倫理綱領～原点に立ち返り見直そう～」 講師：佐藤 雅幸（会員）（社会福祉法人緑ヶ丘学園 就労継続支援B型事業所サポート末広 管理者） ②枝幸町市民後見人フォローアップ研修にブロック活動として参加	10名 (学生2名含む)	主催／道北社会福祉士会 共催／枝幸町（②のみ）
青年部活動	9月1日 (土)	『わが身を守る！福祉職のための法律講座』 <講義> 講師：笠原 裕治 氏 (弁護士法人道北法律事務所弁護士) <グループワーク> アドバイザーとして弁護士4名	32名	主催／道北社会福祉士会
	1月18日 (金)	『旭川刑務所を見学してみよう』 講師：三浦 智博 氏 (旭川刑務所総務部長)	10名	同上

※青年部活動...若手の会員や未会員に対して研修を行い、支援の質の向上を図るとともに、加入率向上、将来の支部運営を担う人材養成を目的とした活動。

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
春季公開セミナー（旭川市民文化会館）	6月2日（土）	制度説明「新たな住宅セーフティネット制度について」 説明者：板東 明子 氏（旭川市建築部建築総務課住宅政策係主査） 実践報告「住宅支援から考える福祉の現状と課題について」 報告者：広富 恵理子 氏（旭川市自立サポートセンターセンター長） 平間 丈嗣（会員） （有限会社アメリカンハウス代表取締役）	34名	主催／道北社会福祉士会
秋季市民公開セミナー（富良野市地域福祉センターいちい）	9月22日（土）	講演「成年後見制度利用促進法について」 講師：佐崎 浩 氏 （旭川家庭裁判所訟廷管理官） 「上川南部圏域での成年後見活動について」 報告者：久保田 教之（会員）ばあとなあ 北海道道北支部 「専門職と倫理的ジレンマ」 講師：林 和典（会員） （北海道社会福祉士会倫理委員会委員）	34名	主催／道北社会福祉士会
新規会員促進交流（次世代人材交流）事業（名寄市立大学との共催事業分） ※繰越金による特別事業	12月1日（土）	立ち止まって考えてみよう！「専門職とジレンマ」 報告「若手社会福祉士が現場で感じるジレンマについて」 演習「事例をもとに「社会福祉士倫理綱領」について考える」	学生18名 会員22名 教員3名 計43名	主催／道北社会福祉士会 共催／名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科／コミュニティケア教育研究センター
新規会員促進交流（次世代人材交流）事業（旭川大学との共催事業分） ※繰越金による特別事業	1月26日（土）	報告：社会福祉士の「専門性って？」「やりがいて？」聞こう、話そう、考えよう 演習①：専門職について知りたい！ 3名の話聞いて何を感じたか 演習②：困った！感じた！現場体験実習を経て何を感じたか	学生15名 会員10名	主催／道北社会福祉士会 共催／旭川大学
困りごとなんでも相談会（旭川市中央公民館）	4月28日 5月24日 6月30日 7月21日 8月28日 9月26日 10月20日 11月24日 12月22日 1月26日 2月23日 3月23日	2017年度まで生活困難者支援委員会事業として実施していた福祉なんでも相談会について、地区支部実施事業として実施	相談件数 計29件 4月1件 5月2件 6月1件 7月2件 8月5件 9月4件 10月0件 11月1件 12月2件 1月5件 2月4件 3月2件	主催／道北社会福祉士会

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
旭川市地域包括支援センター運営協議会	随時	委員推薦 (任期：2018～2020年度)	1名	山口支部長
旭川成年後見支援センター運営委員会・同市民後見人検討部会 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2018年度)	1名	山口支部長
旭川成年後見支援センター受任調整会議 (旭川市社会福祉協議会)	随時	委員推薦 (任期：2018年度)	3名	山口支部長、柴田会計 平川幹事
後見専門機関(弁護士会・司法書士会・社会福祉士会)との懇談会 (旭川家庭裁判所)	11月6日 (火)	成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みの状況について状況把握と意見交換	3名	高橋副支部長、平田幹事、平川幹事
家事関係機関との連絡協議会 (旭川家庭裁判所)	2月15日 (金)	成年後見制度利用促進基本計画に基づく地域連携ネットワークの構築に向けた取り組みの状況他について協議	2名	高橋副支部長、平川幹事
旭川成年後見センター市民後見人養成研修(旭川市社会福祉協議会)	10月13日 (土) 10月20日 (土)	講師、ファシリテーター推薦	6名	高橋副支部長、柴田会計、平川幹事、西中会員 久保田会員、小木会員
旭川成年後見支援センター・市民後見人受任時研修	11月7日 (水) 1月10日 (木) 3月14日 (木)	講師推薦	2名	柴田会計、平川幹事
旭川成年後見支援センター・市民後見人受任者研修	8月4日 (土)	講師推薦	1名	林会員
旭川市医療・介護連携推進検討会(旭川市居宅介護支援事業所等連絡協議会)	随時	委員推薦 (同検討会は2018年10月末をもって発展解消)	1名	綱淵幹事

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数・周知方法等	発行月
道北社会福祉士会ウェブサイトの運営 http://www.douhoku-csw.org/	2007年7月5日開設 2019年3月31日現在 アクセス数 42,330件 (1日平均6件前後)	適宜
道北社会福祉士会フェイスブックの運営 https://www.facebook.com/csw.douhoku/	2017年10月から試行実施 2018年5月1日から正式運用開始	適宜
「道北便り」の発行(第25号)	会員発送 246部	5月
「道北便り」の発行(第26号)	会員発送 253部	8月
「道北便り」の発行(第27号)	会員発送 253部	2月
「道北地区支部」独自パンフレット作成(繰越金による特別事業関連)の試行と配付 (余部は高齢者・障がい者の権利擁護セミナー等で配付)	各研修参加者に配付	12月 1月 3月
ぱあとなあ北海道のパンフレット配布	高齢者・障がい者の権利擁護セミナー参加者に配付	3月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部第1回支部全体会	6月2日(土)	29名
地区支部第2回支部全体会	9月22日(土)	22名
第1回役員会	7月14日(土)	13名
第2回役員会	1月27日(日)	17名

オホーツク地区支部

◇独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
道東3地区支部合同研修会(つどい) (十勝地区支部)	9月8日 (土)	「お寺ヨガ&法話～対人援助職自身のセルフケア・癒しを考える～」 講師:角島 あさみ 氏(ヨガインストラクター) 織田 秀道 氏(曹洞宗住職)	胆振東部 地震の影響により 開催中止	道東3地区支部で実行委員会での主催

(2) 学習会・勉強会

研修名称、場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
会員学習会 (北見市総合福祉会館)	5月12日 (土)	「オホーツクの生活困窮者支援における現状と課題」 講師:尾崎 仁美 (会員)	25名	
司法・福祉専門職合同勉強会(北見市総合福祉会館)	8月3日 (土)	「刑事弁護の実際、北見市成年後見支援センターの活動報告」 講師:友澤 太郎 (会員)	15名	弁護士・精神保健福祉士・社会福祉士有志による開催
司法・福祉専門職合同勉強会(北見市総合福祉会館)	9月7日 (金)	事例検討 講師:友澤 太郎 (会員)	胆振東部 地震の影響により 開催中止	弁護士・精神保健福祉士・社会福祉士有志による開催
会員学習会(網走北コミュニティセンター)	11月10日 (土)	「網走刑務所で働く社会福祉士の支援の実際や課題について」 講師:山田 恵里子 氏(網走刑務所)	12名	
会員学習会(公開講座)(北見市総合福祉会館)	11月30日 (金)	講義・グループワーク 「倫理綱領・行動規範について」 講師:大谷 綾子 (会員)	10名	
会員学習会(公開講座)(紋別市はーとびあ21)	12月8日 (土)	講義・グループワーク 「倫理綱領・行動規範について」 講師:大谷 綾子 (会員)	9名	
司法・福祉専門職合同勉強会	12月10日 (月)	「意思決定支援ツールについて」 講師:水島 俊彦 氏(弁護士) 「税理士の専門性、税理士事務所のできること」 講師:伊東 隆志 氏(税理士)	10名	弁護士・精神保健福祉士・社会福祉士有志による開催

(3) 他の会議への出席、派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
北見市成年後見支援センター運営委員会・検討委員会	毎月1回 開催	支援センターの運営に関する事、成年後見人等の選任	1名	笹谷 貴志(会員)
北見市介護認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関する事	1名	亀田 純平(会員)

北見市障害区分認定審査会	毎月1回 開催	認定審査に関すること	1名	佐藤 雪枝 (会員)
津別町あんしん生活サポートセンターほっと運営協議会	年1回	津別町権利擁護成年後見支援センターの運営に関すること	1名	尾崎 仁美 (会員)
美幌町成年後見実施機関運営協議会	年1回	美幌町成年後見支援センターの運営に関すること	1名	佐藤 雪枝 (会員)
北見市障害支援ネットワーク計画推進会議	年2回	北見市障がい者支援ネットワーク活動に関すること、第2期北見市障がい者計画に関すること	1名	原田 芙美子 (会員)
北網地域リハビリテーション推進会議運営委員会	年2回	医療介護の連携(入退院連携)に関すること	1名	武田 学 (会員)
北見市医療福祉情報連携協議会	年7回	医療介護連携に関すること。「北まるnet」の利活用、実証実験 役員会及び研修会、市民フォーラムの実施	1名	武田 学 (会員)
北見市高齢者等支援ネットワーク会議	年2回	北見市高齢者支援関係機関との連携推進に関すること	1名	大谷 綾子 (会員)
北見市介護保険事業計画策定委員会	年3回	北見市介護保険事業計画策定などに関すること	1名	山崎 章 (会員)
網走市地域福祉計画策定委員会	年4回	網走市地域福祉計画策定などに関すること	1名	豊田 亮輔 (会員)
紋別市成年後見センター設立準備委員会		紋別市成年後見センター設立に関すること	1名	羽田 三紀子 (会員)

(4) 広報に関すること(広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数(方法)	発行月
地区支部かわらばん	郵送	4月・10月
オホーツク地区支部ホームページ	あり	

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月12日(土)	17名
第1回役員会	4月14日(土)	9名
第2回役員会	6月17日(日)	7名
第3回役員会	8月18日(土)	8名
第4回役員会	10月13日(土)	7名
第5回役員会	1月19日(水)	7名

日胆地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容(テーマ)・講師	参加人数	共催
平成30年度春季研修会 (苫小牧市)	6月30日 (土)	「訪問診療の現状とソーシャルワーカーに期待すること」 講師：蓮池 史画 氏 (医師) 小津 美智子 氏 (看護師) (苫小牧ひばり緩和ケアクリニック)	73名	日胆SW協会 後援／北海道MSW協会日胆支部

(2) 学習会・勉強会

学習会名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
多職種連携・強化事業（室蘭市）	8月23日 （木）	テーマ「あなたの老後は誰がみる？～ともに生き続けられる街づくり」 1部：講演 講師：大橋 謙策 氏 （公益財団法人テクノエイド協会） 2部：シンポジウム コーディネーター 大塚 彰（日胆地区支部長） シンポジスト 國枝 信 氏（室蘭市教育委員会教育長） 山中 正尚 氏（室蘭市社会福祉協議会会長） 上野 正春 氏 （室蘭市民生委員児童員協議会会長）	多数	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
苫小牧市地域包括支援センター運営協議会	第7期第5回 5月22日 （火）	(1) 介護福祉課所管協議体等の体系について (2) 地域包括支援センターの運営について ①平成29年度地域包括支援センター収支決算・事業報告 ②平成30年度地域包括支援センター収支予算・事業計画 ③認知症初期集中支援チーム活動報告・活動計画について ④認知症地域支援推進員活動報告・活動計画について (3) 地域密着型サービスについて 地域密着型サービスの指定について (4) その他議事	35名	深瀬 良子 （会員）
	第7期第6回 8月6日 （月）	(1) 地域包括支援センターの評価について (2) 地域密着型サービスの指定について (3) その他	23名	
	第7期第7回 9月25日 （火）	(1) 地域密着型サービスについて (2) その他	22名	
	第7期第8回 2月6日 （水）	(1) 地域包括支援センターの評価について (2) 平成31年度苫小牧市包括支援センター運営方針（案）について (3) 平成30年度地域密着型サービス事業者等指導監査の実施状況について (4) 地域密着型サービス事業所の指定について (5) その他	22名	
白老町地域包括支援センター運営協議会	5月16日 （水）	①地域包括支援センターの体制・業務について ②介護予防サービス計画作成業務の委託について ③介護保険事業について ④平成29年度事業報告及び収支決算について ⑤平成30年度事業計画及び収支予算について	9名	西村 文洋 （会員）
白老町高齢者虐待防止ネットワーク会議	11月27日 （火）	①平成29年度実績報告 ②平成29年度白老町における高齢者虐待対応状況	16名	大塚 彰 （会員）

		③平成 30 年度活動内容 ④平成 30 年度白老町における高齢者虐待対応状況 ⑤各事業所での虐待防止の取り組み ⑥白老町の消費者被害の現状		
--	--	---	--	--

(4) 広報に関すること（広報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
広報誌「がりばん」発行	167 部（郵送他）	6 月

◇その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	6 月 30 日（土）	17 名
第 1 回役員会	5 月 16 日（水）	12 名
第 2 回役員会（西部）	10 月 31 日（水）	6 名
第 2 回役員会（東部）	10 月 31 日（水）	8 名
第 3 回役員会	11 月 14 日（水）	12 名
第 4 回役員会	4 月 17 日（水）	13 名

十勝地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
道東 3 地区支部合同研修会（つどい） （曹洞宗十勝山永祥寺）	9 月 8 日（日）	お寺ヨガ&法話 ～対人援助職自身のセルフケア・癒しを考える～ 講師：角島 あさみ 氏 講師：織田 秀道 住職	胆振東部 地震の影響により 開催中止	十勝・釧根・オホーツク 3 地区支部共催
道東ソーシャルワーク研究会 （釧路労災病院）	1 月 26 日（土）	障がいや様々な課題を抱えた世帯への支援の実際 ～養育・虐待・権利...支援のジレンマ～ 講師：栗本 信明（会員） （児童養護施設札幌南藻園園長）	21 名 （うち会員 19 名）	道東ソーシャルワーク 研究実行委員会主催/ 北海道 PSW 協会道東ブ ロック・北海道 MSW 協 会東支部・釧根、十勝地 区支部共催

(2) 学習会・勉強会

名称、場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第 1 回学習会 （開西病院）	5 月 19 日（土）	原点に立ち返ろう 社会福祉士の「倫理綱領」と「行動規範」 講師：杉野 全由（会員） 社会福祉士に求められていること 講師：清野 祥子（会員）	56 名	
第二回学習会 （開西病院）	12 月 15 日（土）	社会福祉士の実践を聞こう I am Socialworker 中山 昌子（会員）、東村 智之（会員） 桜井 宏明（会員）、小関 勝俊（会員）	43 名	
司法と福祉の意見交換会 in とかち （帯広弁護士会館）	3 月 9 日（土）	実践報告 「地域生活定着支援センター」の実践について 木村 未代子 氏 （北海道地域生活定着支援釧路センター） 「出口支援」の実践について 堀田 満生（会員） フリートーク ・各参加者の司法と福祉の連携について活動紹介 ・司法と福祉の連携について意見・情報交換 等	19 名	

(3) 資格取得支援等

事業名称	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
受験生支援企画	11月3日（土） 11月10日（土） 11月17日（土） 11月24日（土） 12月1日（土）	社会福祉士受験対策講座 講師：東村 智之（会員）、小松 健児（会員） 金石 輝義（会員）、石川 尚樹（会員） 岡本 大輔（会員）、杉野 全由（会員） 清野 敏彦（会員）、山口 潤（会員）	20名	

(4) 他の会議への出席・派遣等

事業名称	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
帯広市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	4名	久保 明、阿部 敏之 岡本 大輔、鹿内 輔 （各会員）
南十勝障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣	1名	宮澤 英雄（会員）
帯広市介護認定審査会	随時	審査員派遣	2名	菅原 浩樹（会員） 高橋 俊明（会員）
社会福祉法人帯広市社会福祉協議会評議員	随時	評議員派遣	1名	笠松 信幸（会員）
帯広市認知症初期集中支援チーム検討委員会	随時	委員派遣	1名	荒 浩美（会員）
帯広市健康生活支援審議会	随時	委員派遣	1名	山本 由美子（会員）
道東知的障害者施設協会オンブズマン	随時	オンブズマンとして会員派遣	1名	寺本 圭佑（会員）
帯広市在宅医療・介護ネットワーク会議	随時	構成員派遣	1名	鹿内 輔（会員）
陸別町成年後見実施機関運営協議会 りくべつ生活安心センター受任等調整会議	随時	委員派遣	2名	河瀬 貴（会員） 宮澤 英雄（会員）
福祉フェスティバル2018	10月13日（土） ～14日（日）	最新の福祉介護関連機器の展示、福祉分野の団体やボランティア団体などの関係者と交流の和を広げる総合展示会 相談コーナーの担当会員派遣	5名	後援／ 川向 優子、東村 智之 板澤 寛、山口 潤 渡辺 洋一郎 （各会員）
10 土業合同 くらしのよろず相談会	11月4日（日）	弁護士・司法書士・行政書士・税理士・社会保険労務士・ファイナンシャルプランナー・建築士・宅地建物取引士・土地家屋調査士・社会福祉士による合同無料相談会への会員派遣	13名	東村 智之、坪井 一身 小松 健児、阿部 敏之 川元 希、数田 紗菜 川向 優子、山口 潤 山口 芳伸、久保 晃利 渡辺 洋一郎、郷 晃 菅原 浩樹（各会員）
芽室町権利擁護事業専門部会	随時	委員派遣	1名	荒 浩美（会員）
帯広市成年後見支援センター事例検討会	随時	委員派遣	5名	荒 浩美、渡邊 加代子 杉野 全由、内山 信美 石川 尚樹（各会員）

(5) 広報に関すること（公報誌の発行、ホームページ運営等）

主な内容	発行部数（方法）	発行月
十勝社会福祉士会にゆーすの発行	会員発送 179部（メール便）	8月
ホームページの運営	研修情報の更新等	毎月（概ね）
メーリングリストの運営	随時	—

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
地区支部全体会	5月19日（土）	56名
地区支部意見交換会	12月15日（土）	37名
第1回役員会	4月17日（火）	16名
第2回役員会	6月19日（火）	16名
第3回役員会	10月11日（木）	16名
第4回役員会	11月14日（水）	13名
第5回役員会	3月14日（水）	15名
三役会	6月18日（月） 11月21日（水） 2月18日（月）	6名
生涯研修委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
権利擁護委員会	随時メール等でやりとりを行った	7名
広報交流委員会	随時メール等でやりとりを行った	5名
地域連携委員会	随時メール等でやりとりを行った	4名

釧根地区支部

◇ 独自事業

(1) セミナー・研修会

研修名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
ソーシャルワークを学ぶ （釧路市生涯学習センターまなぼと多目的ホール）	2月2日（土）	ソーシャルワークを学ぶ ～価値・知識・技術の総合実践～ 講師：福富 昌城 氏 （京都社会福祉士会会長）		

(2) 学習会・勉強会

名称・場所	開催日	内容（テーマ）・講師	参加人数	共催
第112回 定例学習会	4月26日（木）	「障がい者支援の実際と多機関との連携について」 講師 金子 一也（会員）	11名	
第113回 定例学習会	6月8日（金）	司法と福祉の連携 入口支援の流れと連携に必要なこと～ 講師 釣 秀樹 氏（釧路検察庁）	18名	
第114回 定例学習会	9月8日（水）	道東のつどい		
第115回 定例学習会	9月26日（水）	第1回専門職の倫理と利用者の権利擁護研修		
第116回 定例学習会	10月31日（水）	第2回専門職の倫理と利用者の権利擁護研修		
第117回 定例学習会	11月14日（水）	第3回専門職の倫理と利用者の権利擁護研修		

第 118 回 定例学習会	12 月 19 日 (木)	胆振東部地被災地活動支援報告		
地域共生社会に向けた「ソーシャルワーク」研修	1 月 12 日 (土)	地域共生社会に向けた「ソーシャルワーク」研修 講師：竹田 匡（会員） （日本社会福祉会理事）		
「成年後見制度利用促進」を考える研修会	1 月 18 日 (金)	後見人の実践事例 （市民・社会福祉士・弁護士） シンポジウム「利用しやすい成年後見制度を目指して」		
平成 30 年度道東ソーシャルワーク研究会	1 月 26 日 (土)	「障がいや様々な課題を抱えた世帯への支援の実際」 講師：栗本 信明（会員） （公益財団法人鉄道弘済会 児童養護施設札幌南藻園園長）	22 名	北海道精神保健福祉士協会道東ブロック／北海道医療ソーシャルワーカー協会東支部／北海道社会福祉士会十勝地区支部
第 119 回 定例学習会	2 月 26 日 (火)	高齢者虐待対応について 実践報告：中川 佳祐（会員） （釧路市中部南地域包括支援センター）		
第 120 回 定例学習会	3 月 26 日 (火)	地域包括支援センター社会福祉士評価シート研修 講師：北川 仁 氏（一般社団法人北海道リハビリテーション専門職協会作業療法士）		
第 121 回 定例学習会 権利擁護セミナー	3 月 20 日 (水)	人権・権利について学ぼう ～より良い支援のために～ 性的少数者の現状と課題 講師：保坂 いづみ 氏 （根室法律事務所弁護士） 精神科病院からの地域移行の取組 木村 孝（会員）（サハスネット）	25 名	

(3) 他の会議への出席・派遣等

事業人稱	開催日	事業内容	参加人数	出席者等
イオン黄色いレシート贈呈式	4 月	贈呈式	多数	後日受け取り
釧路市包括ケア会議	7 月 3 日 (火)	平成 29 年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20 人	介護関連各専門職団体他
	11 月 30 日 (金)	釧路市における高齢者虐待事例の対応状況等について他	20 人	介護関連各専門職団体他
	2 月 25 日 (月)	平成 30 年度釧路市地域包括支援センター活動実績他	20 人	介護関連各専門職団体他
釧路市地域福祉計画策定市民委員会	1 月 31 日 (木)	第 2 期釧路市地域福祉計画モニタリング報告他	20 名	介護関連各専門職団体・施設、市民団体及委員、市職員他
釧路市障害支援区分認定審査会	随時	審査員派遣（合計 10 回）	1 名	伊藤会員
釧路家裁裁判所家庭裁判所委員会	7 月 6 日 (金)	議題 利用しやすい釧路家庭裁判所	1 名	伊藤会員
	2 月 7 日 (木)	議題 裁判所における防災（津波・地震）対策について	1 名	伊藤会員

釧路町障害者計画策定委員会及び自室支援協議会	9月26日 (火)	釧路町障害者計画について 他	1名	伊藤会員
	2月27日 (火)	釧路町障害者計画について 他	1名	伊藤会員
釧路市権利擁護成年後見センター審査会及び検討会議	4月19日 (木)	委員派遣 (合計5回)	1名	伊藤会員
	6月7日 (木)			
	10月4日 (木)			
	11月29日 (木)			
	2月7日 (木)			
一般社団法人 釧路社会的企業創造協議会支援調整会議	5月24日 (木)	委員派遣 (合計6回)	1名	伊藤会員
	7月24日 (火)			
	9月18日 (火)			
	11月20日 (火)			
	12月17日 (月)			
	2月18日 (月)			
釧路根脳外傷リハビリテーション講習会実行委員会	4月1日 ～12月1日	脳外傷リハビリテーション講習会の開催	20人	釧路保健所・職能団体・当事者家族会他
釧路市権利擁護成年後見センター運営協議会	5月14日 (月)	平成29年度釧路市権利擁護成年後見センター事業報告他	20人	専門職団体、市民団体、市担当課
第1回厚岸町後見実施機関運営協議会	4月25日 (水)	平成29年度活動報告他	1名	厚岸町地域包括支援センター、厚岸町社会福祉協議会、専門職団体他
第2回厚岸町後見センター受任調整会議	7月24日 (水)	受任調整等	1名	厚岸町地域包括支援センター、厚岸町社会福祉協議会、専門職団体他
福祉何でも相談会 (in くしろ)	7月16日 (月)	イオン釧路店 (釧路町)	多数協力	
福祉何でも相談会 (in ねむろ)	2月24日 (日)	中標津町総合文化会館しるべっと (中標津町)	3名	

(4) 広報に関すること (広報誌の発行、ホームページ運営等)

主な内容	発行部数 (方法)	発行月
研修会案内等	適宜 HP 更新	適宜更新

◇ その他

(1) 総会・役員会・委員会

総会・会議名称	開催日	参加人数
第11回定期総会 (地区支部)	6月8日	16人
第1回役員会	4月25日	8人
第2回役員会	9月12日	8人

Ⅲ 会員拡大および会員福利厚生

1. 社会福祉養成施設連絡協議会及び社会事業学校連盟との連携 B. (3) 2. (3) 参照
2. HP に会員専用ページを開設（求人情報等の掲載や会員相互の意見交換等） B. (2) 3. (1) 参照
3. その他
 - ① 10月26日（土）地区支部長・事務局長会議を開催した。
 - ② 社会福祉士国家試験受験会場にて、入会案内のチラシを配布した。

Ⅳ 財務活動の強化

1. 未納会費対策の強化
 - ① 手続きの簡素化を図るため、振込者について口座引落手続きをしていただけるよう会報・手紙等で呼びかけた。
 - ② 年に3度の会費引落（4月、7月、10月）に合わせ、未納者への督促を行なった。前年度の会費未納件数は12件であった。
2. 会計管理業務の委託
会計管理業務について、板垣会計事務所に委託した。

Ⅴ 広報・情報活動の実施

1. 「北海道社会福祉士会かわら版」の発行
紙媒体での発行はせず、メールマガジン・LINE@にて情報配信を行った。
2. ホームページの管理・運営、会員専用ページの開設
3. ソーシャルワーカーデー記念行事の実施
日 時 11月11日（日）11:00～16:30
場 所 アリオ札幌 1階 ハーベストコート
内 容 「福祉、医療、介護なんでも相談会」
北海道が主催する「介護のしごとトークイベント」会場に相談ブースを設置し、広く市民からの福祉、医療、介護についての相談を受けるとともに、ソーシャルワークについてPRする機会とした。北海道医療ソーシャルワーカー協会、北海道精神保健福祉士協会、北海道介護福祉士会、本会の4団体合同で毎年開催する記念イベント。
相談件数 10件

Ⅵ 会務の運営

1. 総会の開催 ＜別表3＞参照
2. 理事会の開催 ＜別表3＞参照
3. 正副会長会議の開催 ＜別表3＞参照
4. 常設委員会の開催 ＜別表3＞参照
5. 事務局会議の開催